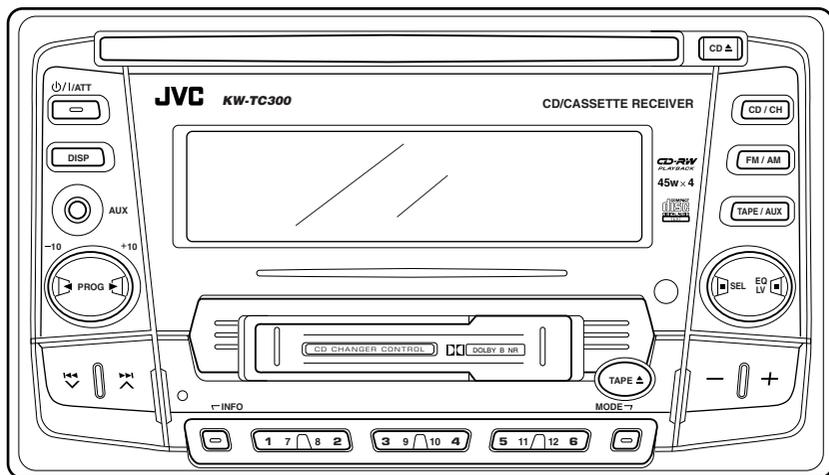


JVC

取扱説明書

CD/カセットレシーバー

型名 KW-TC300



COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO
TEXT

— お買い上げありがとうございます —

!ご使用前に

この「取扱説明書」と別紙の「取付説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

LVT1106-001B

もくじ

- **安全上のご注意**……………^{ページ} ③～⑤
- **使用上のご注意**……………⑥～⑦
 - ・ CD/CD-R/CD-RWの取扱いについて…⑦
- **各部の名前**……………⑧～⑨
- **リモコン(RM-RK41J：別売り)**
の使いかた……………⑩～⑪
 - ・ リモコンの使いかた……………⑩
 - ・ 電池の入れかた……………⑩
 - ・ 各部の名前……………⑪
- **基本操作**……………⑫
- **時計を合わせる**……………⑬
- **ラジオを聞く**……………⑭～⑰
 - ・ 放送局を選ぶ……………⑭
 - ・ 放送局を自動でメモリー(記憶)させる…⑭
 - ・ 放送局を選んでメモリー(記憶)させる…⑮
 - ・ 放送局を呼び出す(プリセット選局)…⑮
 - ・ 道路交通情報を聞く……………⑯
 - ・ スキャン選局……………⑯
 - ・ FM放送が雑音で聞きにくいときは…⑯
 - ・ 放送受信中の表示内容を変える…⑰
 - ・ アンテナリモートについて…………⑰
- **CDを聞く**……………⑱～⑳^{ページ}
 - ・ CD-R/CD-RWディスクについて…⑱
 - ・ CDテキストについて……………⑱
 - ・ ダイレクト演奏……………⑲
 - ・ リピート演奏(くり返し演奏)…⑳
 - ・ ランダム演奏……………⑳
 - ・ イントロスキャン……………⑳
 - ・ CDのお手入れ……………⑳
 - ・ CD演奏中の表示内容を変える…㉑
 - ・ CDを取り出す……………㉑
 - ・ CDの盗難防止……………㉑
- **テープを聞く**……………㉒～㉔
 - ・ ドルビーB NR方式で録音した
テープを聞く……………㉒
 - ・ ブランクスキップの使いかた…㉓
 - ・ くり返して聞く(1曲リピート)…………㉓
 - ・ 他のソース(音源)からテープ再生にする…㉓
 - ・ カセットテープの取扱いかた…………㉓
 - ・ ミュージックスキャン(MS)の使いかた…㉔
 - ・ テープを取り出す……………㉔
 - ・ テープの盗難防止……………㉔
- **CDチェンジャー(別売り)のCDを聞く**……………㉕～㉖
 - ・ 全曲演奏(全CDのくり返し演奏)…㉕
 - ・ 数字ボタンでCDを選ぶ……………㉕
 - ・ リピート演奏(くり返し演奏)…㉖
 - ・ ランダム演奏……………㉖
 - ・ イントロスキャン……………㉖
 - ・ CD演奏中の表示内容を変える…㉖
- **他の機器の音を聞く**……………㉗
 - ・ CDチェンジャー端子を使うとき…㉗
 - ・ フロントAUX端子を使うとき…㉗
- **レベルメーターの表示切換え**…㉘
- **SELボタンを使って設定を変える**……………㉙～㉚
 - ・ 表示窓のデモ表示を解除する…………㉙
 - ・ 電源「切」のとき時計を表示させる…㉙
 - ・ EQ LINK機能を使う……………㉚
 - ・ 表示窓の明るさを変える……………㉚
 - ・ 放送局名を自動で表示させる…㉚
 - ・ 表示窓のコントラストを調節する…㉚
 - ・ 文字表示のモードを変える…………㉚
 - ・ CD-CHのソース(音源)を変える…㉚
 - ・ フロントAUXの入力感度を上げる…㉚
- **MODEボタンの使いかた**……………㉛
- **文字の入力のしかた**……………㉜～㉝
 - ・ 文字の入力と修正・削除……………㉜
 - ・ 文字配列表……………㉝
- **音量・音質の調節**……………㉞～㉟
 - ・ 重低音を調節する……………㉟

ページ

- EQの使いかた ……………40～41
 - ・調節したEQをメモリーしておく……………41
- 放送局名一覧……………42～45
- 故障かな？と思う前に…………46～47
 - ・こんな表示のときは……………47

ページ

- 保証とアフターサービス……………48
- 主な仕様……………49
- 用語索引……………50
- お手入れ……………51

安全上のご注意

—はじめにお読みください—

絵表示について

この取扱説明書には、いろいろな絵表示が記載されています。これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解してから本文をお読みください。

警告

- この表示の注意文を無視して、誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

- この表示の注意文を無視して、誤った取扱いをすると、傷害を負ったり物的損害が想定される内容を示しています。

●絵表示の説明

注意をうながす記号

行為を禁止する記号

行為を指示する記号



安全上のご注意(つづき) –はじめにお読みください–

警告

本機はDC12Vマイナスアース車専用です。



- ・大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車で使用しないでください。火災・故障の原因となります。

車内に飲みかけのパック飲料等を放置しない。



- ・カップホルダーの取付位置によっては、こぼれた飲料が本機の内部に入り発煙や発火・故障の原因となります。

事故防止のため、電池は幼児の手の届かないところに保管する。



- ・万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

コード類は、取付説明書または取扱説明書の指示に従い、運転操作の妨げとならないよう、まとめておく。



- ・ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと事故の原因となります。

車両電源配線用コード以外で延長しない。



- ・コードの被覆が破れ、ショート・発熱により火災となったり電源容量オーバーにより火災の原因となります。

ヒューズを交換するときは、必ず規定容量(アンペア数)のヒューズを使用する。



- ・規定容量以上のヒューズを使用すると、火災・故障の原因となります。

本機を分解したり、改造しない。



分解禁止

- ・事故・火災・感電・故障の原因となります。

自動車を運転中に音量調節等の操作をしない。



- ・このような操作は、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。

⚠ 注意

本機の通風孔や放熱板をふさがない。



- ・通風孔や放熱板をふさぐと内部に熱がこもり、火災・故障の原因となることがあります。

指定の電池以外は使用しない。



- ・電池の破裂、液もれにより、けがや周囲を汚す原因となることがあります。

運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用する。



- ・車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。

電池をリモコン内に挿入する場合は、極性表示(プラス⊕とマイナス⊖)に注意し、内部の表示通りに入れる。



- ・間違えますと電池の破裂、液もれにより、けがや周囲を汚す原因となることがあります。

ディスク挿入口やカセットテープ挿入口に異物を入れない。



- ・火災や感電・故障の原因となることがあります。

ディスク挿入口やカセットテープ挿入口に手や指を入れない。



指をはさまれないよう注意

- ・けがの原因となることがあります。

本機を車載用以外には使用しない。



- ・感電やけがの原因となることがあります。

使用上のご注意

●本機はDC12V、マイナスアース車専用です。大型トラックなどの24V車には使用できません。

●スピーカーはアンプの出力(1チャンネル当たり45W)に対し、入力に十分余裕のあるもの、インピーダンス4Ω～8Ωのものをお使いください。

●次のような場所は避けて取り付けてください。

- ・直射日光の当たる場所、ヒーターの熱風を直接受ける所など、温度が極端に高くなる場所
- ・雨が吹き込む所や水がかかったり、湿気が多い所
- ・ほこりの多い所

●安全運転のために…

- ・運転中は車外の音が聞こえる程度の音量に調節してお楽しみください。また**操作は、必ず安全な場所に停車させてから行ってください。**
- ・ステレオの音量は、あなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

●車内の温度は…

真夏の炎天下や冬期低温下で長時間駐車した後、CDを聞くときは、車内が常温に近くなるまでお待ちください。

(使用温度範囲：0℃～+40℃)

●LCD表示(表示窓)について

極端に高温または低温になると、表示の動きが遅くなったり、暗くなったりすることがあります。これはLCDの特性によるもので故障ではありません。車内が常温に戻れば回復します。

●バッテリーの過放電を防ぐため、エンジン停止中やアイドリング中は、大きな音量で長時間使用しないでください。

●結露(つゆつき)について

次のような場合、本機のレンズなどが結露してCDが正常に演奏できないことがあります。

・エアコン(暖房)を入れた直後

・湿気が多いとき

このようなときは、電源を入れたまま約1～2時間待ってからお使いください。

●海外での使用は…

本機は日本国内用です。海外での使用はできません。

●スピーカーコードの接続について

本機はBTL*回路方式を採用していますので、スピーカーの接続は必ず別冊の取付説明書の通りに行ってください。

既設のスピーカーコードを利用するとき、左右のスピーカーコードの⊖側が車の金属部に接続されていたり、⊖側同士が接続されていると故障の原因になります。

バランスド トランスフォーマーレス
*BTL : Balanced Transformerlessの略

2組のパワーアンプを互いに逆相で駆動し、比較的低い電圧で高出力が得られる回路方式のことです。

●ヒューズの交換について

本機のヒューズは15A(アンペア)です。交換してもすぐ切れるときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

また、15Aを超えるヒューズは絶対に使用しないでください。



ヒューズ(15A)

●携帯電話を使用する場合は…

携帯電話を置く位置や向きによっては、雑音が生じることがあります。できるだけ本機から離してお使いください。ただし、走行中は交通安全のため携帯電話を使用しないでください。

CD/CD-R/CD-RWの取扱いについて

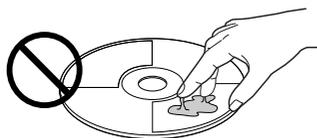
- **CD/CD-R/CD-RWを保管するときは** 専用のケースに入れ、直射日光の当たる所、ダッシュボードの上などは避けて保管してください。記録されているデータが劣化して再生できないことがあります。

- **CD-R/CD-RWの取扱いについて**
CD-RやCD-RWは、通常の音楽CDより反射膜が弱いので傷が付くことなどにより、はがれることがあります。また、指紋による音飛びにも弱いメディアです。取扱いには十分注意してください。

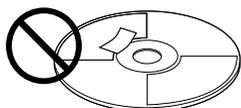
- 次のようなディスクは使用しないでください。

本体内部にディスクが張り付いて取り出せなくなったり、大切なディスクが反ったり傷がついたりすることがあります。

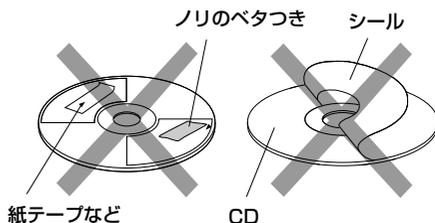
- ・ 中古CDやレンタルCDでシールなどのノリがはみ出したり、シールをはがしたあとにノリが付着しているもの。
またラベル面に印刷されているインクにべたつきのあるもの



- ・ レンタルCDでシールが張ってあるもの (特にめくれているもの)



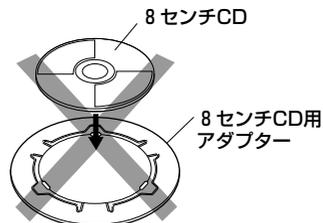
- ・ 記録面に保護シールなどを張ってあるもの
- ・ ラベル面にCD-Rラベルなどのラベルやシールを張ったもの



- ・ ラベル面に直接印刷できる
インクジェットプリンター対応CD-R
(印刷したもの)

※ CD-Rラベルや印刷可能CD-Rの「使用上の注意」などをよくお読みになり、正しくお使いください。

- ハートや花などの形をした特殊形状のCDは、絶対に使用しないでください。円形以外のCDを使用すると、CDが取り出せなくなったり、故障の原因となります。
- 8センチCD用のアダプターは、使用しないでください。故障の原因となります。
8センチCDは、そのまま挿入してください。



- 長時間CDを使用しないときは、必ず本機から取り出しておいてください。

各部の名前

—□の数字のページに説明があります。—

ディスプレイ
DISPボタン **12** **17** **21** **26**

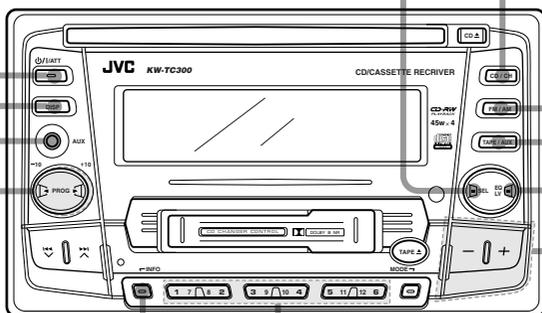
テープ
TAPE/AUXボタン* **12** **23** **27**

電源/ATTボタン **12**
電源の「入」↔「切」ができます。

FM/AMボタン* **12** **14**

チェンジャー
CD/CHボタン* **12** **25** **27**

セレクト
SELボタン
音量調節のモードが選べます。 **38**
2秒以上押すと、「PSM」が表示され
時計合わせなどの各種設定モードに
なります。 **13** **29**



インフォメーション
INFOボタン* **16**
道路交通情報を聞く
とき使います。

数字ボタン
・「ラジオ」のとき：
1～6が機能します。 **15**
・「CD」「CD-CH」のとき：
1～12が機能します。 **19** **25**

「CD」のとき	「TAPE」のとき
+10、-10ボタン 19	プログラム ◀PROG▶ボタン 22

＋、－(音量)ボタン
音量調節や各種の設定が
できます。 **12** **29** **38**

エーユーエックス
フロントAUX端子 **27**

EQ/LVボタン **28** **39** **40**

*印のボタンは電源を「入」にすることもできます。

◀▶ボタン/選局ボタン(∨、∧)

ソース(音源)によって働きが異なります。

ソース (音源)	「CD」「TAPE」 「CD-CH」	「ラジオ」
働 き	曲の頭出しや早送り、早戻し (巻戻し)ができます。 18 22 26	放送局を選局するとき使いま す(オート選局/マニュアル選 局)。14

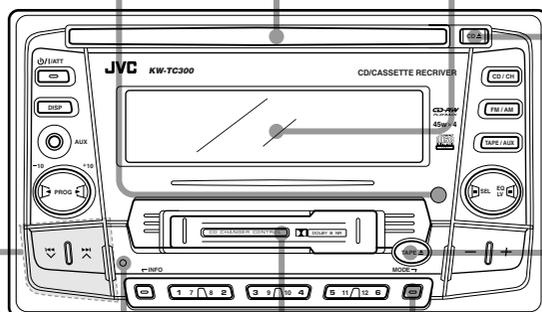
リモコン受光部

別売りのリモコン(RM-RK41J)
の信号をここで受信します。10

表示窓(ディスプレイ)

CD▲(取出し)
ボタン 21

CD挿入口 18

TAPE▲(取出し)
ボタン 24

テープ挿入口 22

リセットボタン

内蔵のマイコンをリセット
するとき使います。

- ・初めて電源を入れたとき
- ・どのボタンを押しても動
作しなくなったとき

モード
MODEボタン 35

ソース(音源)によって使いかたが異なります。

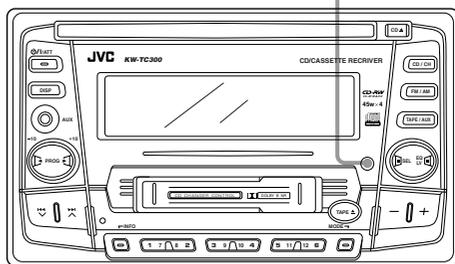
- ・「ラジオ」のとき: 14 16
- ・「CD」「TAPE」「CD-CH」のとき:
20 23 26

リモコン(RM-RK41J:別売り)の使いかた

リモコンの使いかた

- リモコン受光部に正しく向けてボタンを押します。
- 操作範囲は受光部正面より約±30°の範囲ですが、斜めから操作すると受信しにくくなります。
- 受光部に直射日光などの強い光が当たらないようにしてください。また受光部の前に障害物を置かないでください。(動作しないことがあります)
- リモコンに付属の電池は動作確認用です。早めに新しい電池(CR2025:市販品)と交換してください。

リモコン受光部

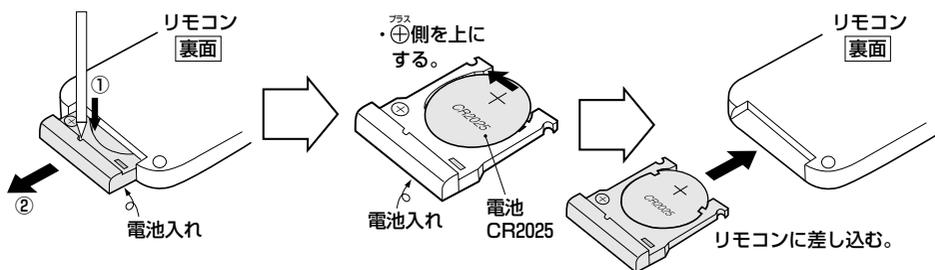


ご注意

- 長時間直射日光が当たる場所(ダッシュボードの上など)に、リモコンを置かないでください。変形や故障の原因となります。

電池の入れかた

ボールペンなどを電池入れの溝に入れて引き出す。



● 電池の交換時期(目安)は…

リモコン操作のできる距離が短くなったり、動作が不安定になってきたときは、電池が消耗しています。新しい電池と交換してください。

使用済みの電池は、廃棄しないでリサイクル協力店にお持ちください。

各部の名前

電源/ATTボタン

1秒以上押すと電源の「入」↔「切」ができます。「ボン」と押すと音量を一時的に下げることができます。

ディスク バンド DISC+/BAND /PROGボタン

- ・「ラジオ」のとき：バンドが選べます。
- ・「CD-CH」のとき：CDが選べます。
- ・テープのとき：テープの走行方向が選べます。

プリセット DISC-/PRESET ボタン

- ・「ラジオ」のとき：プリセットしてある放送局(1ch~6ch)の選局ができます。
- ・「CD-CH」のとき：CDが選べます。

ボリューム VOLUME+、-(音量)ボタン

- 音量の調節ができます。
- ・+：音量が上がります。
 - ・-：音量下がります。

サウンド SOUNDボタン

聞きたい音楽に合わせてEQのパターンがダイレクトに選べます。

ソース SOURCEボタン

ソース(音源)を選ぶとき使います。
押すごとに

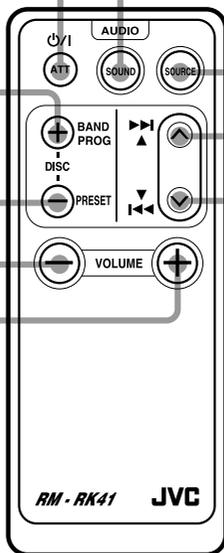
ラジオ → CD → TAPE
(FMまたはAM)

AUX ← CD-CH
(LINE IN)

と変わります。ただし本体にCDやテープが入っていないか、CDチェンジャーが接続されていないときは、ラジオ(FMまたはAM) ↔ AUXのみになります。

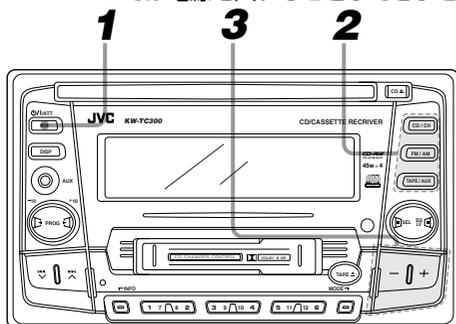
▲、▼ボタン

- ・「ラジオ」のとき：選局(自動選局)ができます。
 - ・「CD」と「CD-CH」のとき：曲の頭出しや早送り、早戻しができます。
 - ・テープのとき：早送り、巻戻しができます。
- (▲と▼の機能はありません)



基本操作

- 準備** ●車のエンジンをかける。本機は、エンジンキーが「OFF」またはACC「OFF」の状態では電源を入れることができません。



1 電源/ATTボタンを押して電源を入れる



・「HELLO！」が表示され、電源を切る前のソース(音源) …お買い上げ時はラジオ(FM1) …が表示されます。

2 いずれかのボタンを押してソース(音源)を選ぶ

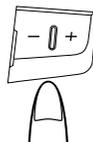
	ソース(音源)	参照ページ
CD / CH	CD *1	18
	CD-CH *2	25
FM / AM	「ラジオ」 FM1 → FM2 → AM1 ← AM2	14
TAPE / AUX	TAPE *1	22
	AUX-IN	27

* 1 本機にCDおよびテープが入っているときのみ

* 2 CDチェンジャーが接続されているときのみ

- これらのボタンは、**ダイレクトソース切換機能**のほかに電源を「入」にすることもできます。

3 +、- (音量) ボタンで音量を調節する



・調節範囲
VOLUME 00 ~ VOLUME 50
(初期設定 VOLUME 15)

- 音量を一時的に下げる

●電源/ATTボタンを「ボン」と押すと、「ATT」が点滅表示され音量が下がります。もう一度押すと元の音量に戻ります。

- 電源を「切」にする



●電源/ATTボタンを1秒以上押します。「SEE YOU」が表示され電源が切れます。

- ・1秒以上押す。

- 車のエンジンキーが「OFF」でも次のボタンは、操作できます。

- ・CD▲(取出し) ボタン…CDの出し入れ
- ・TAPE▲(取出し) ボタン…テープの出し入れ
- ・DISPボタン…5秒間時計表示
ただし、電源を入れることはできません。

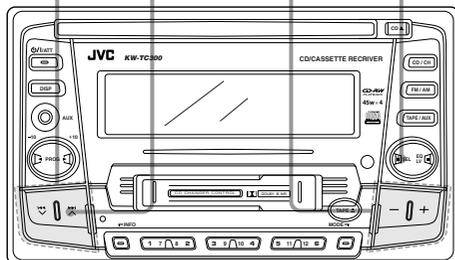
〈お知らせ〉

- 「CD-CH」は、CD/CHのソース(音源)を外部入力に切換えると「LINE INPUT」になります。→33ページ参照
- CD▲(取出し) またはTAPE▲(取出し) ボタンは、電源「切」のときも操作できます。
- 音量・音質の調節は38~39ページをご覧ください。

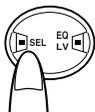
時計を合わせる

時計を合わせる

2 3.2 3.1 3.3 1.4



1 SELボタンを2秒以上押す



・2秒以上押す。

・お買い上げ時は、「PSM」表示のあと「CLOCK HOUR」が表示されます。→手順3へ進む
 ・これ以外のときは、「PSM」表示のあと選ばれているモードが表示されます。

15秒以内に

2 ▶▶I(またはI◀◀)ボタンを数回押して「CLOCK HOUR」を選ぶ



逆に選べます。

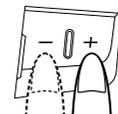
→ CLOCK HOUR

15秒以内に

3 +、-(音量)ボタンと▶▶Iボタンで現在時刻に合わせる

例：7時30分に合わせる
 (12時間表示方式です)

3-1 「時」を7に合わせる



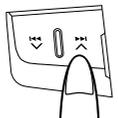
「時」を戻す 「時」を進める

「時」表示 「分」表示

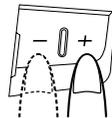


1秒ごとに点滅

3-2 「CLOCK MIN」を選び...



3-3 「分」を30に合わせる



「分」を戻す 「分」を進める

15秒以内に



4 SELボタンを押す

・元のソース(音源)の表示に戻ります。
 SELボタンを押さないときは、15秒後に元のソース(音源)の表示に戻ります。

〈お知らせ〉

- 本機の時計は、月に1分程度のズレを生じることがあります。
- 時刻を合わせ直すときも手順1~4の操作をします。
- 時刻合わせのとき、+、-(音量)ボタンを押し続けると時刻が連続して変わります。
- 電源「切」のときも時計を表示させたいときは、③④ページをご覧ください。
- SELボタンを使ってその他の設定を変更したいときは、②⑨~③④ページをご覧ください。

ラジオを聞く

1 FM/AMボタンでソース(音源)を「ラジオ」にし、バンドを選ぶ

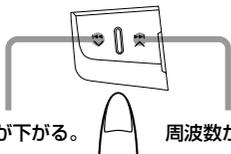


・押すごとに
FM1 → FM2 → AM1
← AM2 ←
 と選べます。



放送局を選ぶ

2 選局ボタン(∧または∨)を押して選局する

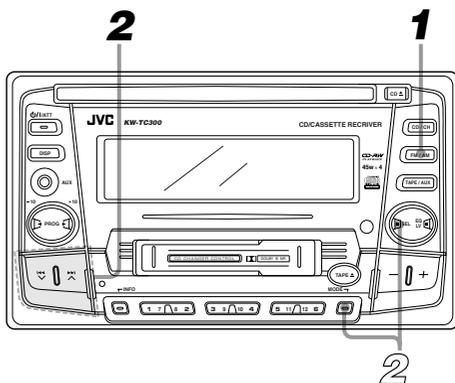


周波数が下がる。 周波数が上がる。

- **オート選局**：「ポン」と押して離す。(シーク) 「SEEK」が表示され、本機が自動で放送局を探し、受信すると停止します。
- **マニュアル選局**：1秒以上押して「M」を点滅表示させたあと、「ポン・ポン」と押して選局する。
 ・FMは0.1MHz、AMは9kHzずつ変わり、押し続けると連続して変わります。

〈お知らせ〉

- ソース(音源)を「ラジオ」にするとFM放送はFM1またはFM2、AM放送はAM1またはAM2が表示されます。
- 受信状態が悪いと、オート選局が自動停止しないことがあります。
- マニュアル選局のモードは、選局の操作から5秒後に自動で解除されます。
- AM放送はモノラル受信です。



放送局を自動でメモリー(記憶)させる

—SSM(ストロングステーションメモリー)機能—

2 MODEボタンで「SSM」を選び、SELボタンを押す



SSM
 終わるまで表示されます。

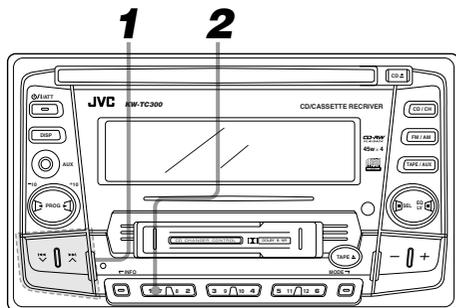
- 本機が自動で電波の強い放送局を数字ボタンの(1 7 8 2)から(5 11 12 9)にメモリーしていきます。
- メモリーし終わると数字ボタン(1 7)に記憶された放送局が表示されます。
- バンドごとに6局ずつメモリーされます。

〈お知らせ〉

- SSM機能を使うと、すでにそのバンドにメモリーしてあった放送局は消えます。
- 放送局が6局より少ないときは、前のメモリー内容が残ります。
- 受信状態が悪いと、うまくメモリーされないことがあります。よく受信できる所に移動してから操作してください。
- 放送を聞くときは、プリセット選局が利用できます。→10ページ参照

放送局を選んでメモリー(記憶)させる

SSM機能を使って自動でメモリーされるほかに、放送局を選んでから数字ボタンにメモリーしておくこともできます。



例：FM放送の81.3MHzを「1」ボタンにメモリーする

1 選局ボタン(∧または∨)でFM81.3MHzを選局する

→14ページの「放送局を選ぶ(オート選局またはマニュアル選局)」参照

2 数字ボタンの「1」を2秒以上押し



・2秒以上押し。

押した数字ボタンと同じ数字が点滅表示されると、メモリーされます。これをマニュアルプリセットといいます。

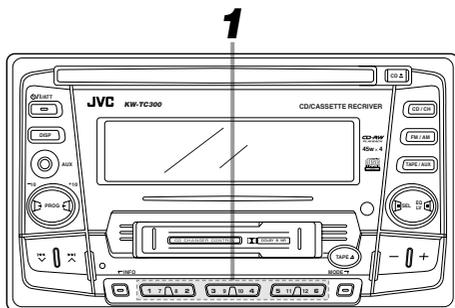
- 数字ボタンのメモリー順を変えたり、新しい放送局を追加するときなどに使うと便利です。

〈お知らせ〉

- この操作はSSM機能で放送局をメモリーした後にしてください。あとからSSM機能を利用すると、取り消されることがあります。
- 数字ボタンは必ず2秒以上押し続けてください。短いとメモリーされません。

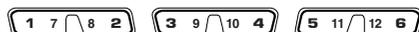
放送局を呼び出す(プリセット選局)

数字ボタン(1~6)にメモリー(記憶)されている放送局がワンタッチで選局できます。



1 数字ボタン(1~6)を押して選局する

(プリセット選局といいます)



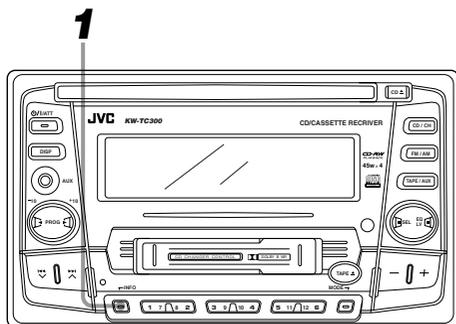
- 数字ボタン(1~6)にメモリー(記憶)されている放送局がワンタッチで選局できます。
(数字ボタンは2秒以上押し続けしないでください)

ご注意

- バッテリー交換などで本機への電源が途切れると、メモリー(記憶)した放送局は取り消されます。また時計表示は1:00に戻ります。電源を接続したらもう一度始めから放送局や時計を設定し直してください。

ラジオを聞く(つづき)

道路交通情報を聞く



1 INFOボタンを押す



INFO 1620

高速道路などの特定地域では、AM1620 kHzで道路交通情報を聞くことができます。聞きたいところでINFOボタンを押すと、ソース(音源)に関係なく1620kHzが受信できます。

- INFOボタンを押して放送を聞いている状態では、放送局名を表示させることはできません。
- このモードのときはボリュームが独立しております。もう一度押すと元のソース(音源)に戻り、音量も元に戻ります。
- なお、別の放送局を受信中にINFOボタンを2秒以上押すと、その放送局と音量がINFOボタンにメモリーされます。
- AM1629kHzで道路交通情報を行っている地域のときは、あらかじめINFOボタンにメモリーし直しておくくと便利です。

スキャン選局

放送局を探すときに使います。



- ・ MODEボタンを2回押して「SCAN」を表示させる。
- ・ SELボタンを押す。

自動的に周波数が高い方に移動し、放送局を探します。

放送を受信するごとにその周波数が点滅表示され、約5秒間聞くことができます。

聞きたい放送局のときはもう一度、MODEボタンを押します。スキャン選局が終了し、その放送を継続して聞くことができます。

FM放送が雑音で聞きにくいときは

FMステレオ放送受信時に、電波状態が悪くて雑音が多いときは、FM放送の受信モードを「MONO ON」に切換えます。



- ・ MODEボタンを3回押して「MONO」を表示させる。
- ・ SELボタンを押す。

表示窓に「MO」が表示され、モノラル受信モードになり聞きやすくなります。電波状態が良くなったらもう一度同じ操作で「MONO OFF」に切換えます。FMステレオ放送を受信すると表示窓に「ST」が表示されます。

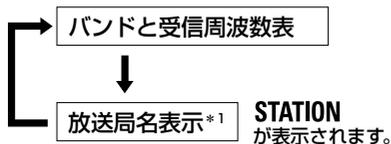
〈お知らせ〉

- MODEボタンの使いかたについては、35ページをご覧ください。

放送受信中の表示内容を変える



DISPボタンを押すごとに、表示内容を変えることができます。



* 1 「放送局名を自動で表示させる」の操作(⇒⑧ページ参照)をすると表示されます。ステーションエリアを設定する前は「NO NAME」が表示されません。なお、放送局名はスクロール表示されません。

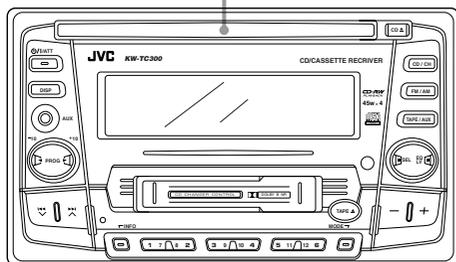
アンテナリモートについて

- 電動アンテナ装備車およびアンテナブラスター装備車の場合は、本機の「アンテナコントロール電源」コードを車両側の対応する端子(アンテナコントロール)に接続してください。ソース(音源)を“ラジオ”にすると自動的にアンテナ(ブラスター)側に電源が供給されます。“CDチェンジャー”や“CD”、“テープ”などにソース(音源)を切換えると、自動的にアンテナ側への電源が切れます。

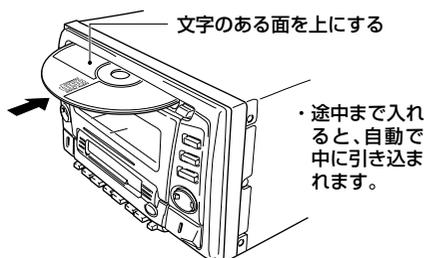
(アンテナコントロール電源コードの最大コントロール電流は250mAです)

CDを聞く

1



1 CDを入れる→ソース(音源)が「CD」になり演奏スタート



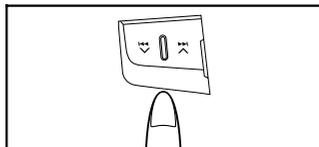
01 00' 05''

曲番号 演奏経過時間

- ・「— PLAY」表示中は、CDのデータを読み込んでいます。終わると総曲数と総演奏時間表示に変わり、1曲目から演奏がスタートします。なおCD-RWディスクのときは、多少時間がかかります。
- ・CDが入っていることを表すが表示されません。

● CD演奏中に電源を切ったときは

電源を入れると、演奏が中断したところから自動的に演奏がスタートします。



曲の頭出し (スキップ)

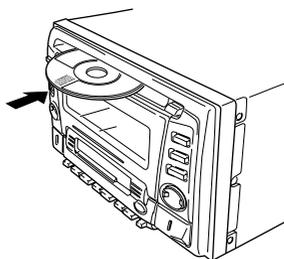
- ▶▶ : 押すごとに次の曲の頭に移ります。
- ◀◀ : 演奏中の曲の頭に戻ります。押すごとに前の曲の頭に戻ります。

早送り・ 早戻し (サーチ)

- ▶▶ : 押し続けている間早送りされます。
 - ◀◀ : 押し続けている間早戻しされます。
- 演奏中の音が小さく聞こえ、指を離すと普通の演奏に戻ります。

● 8センチCDの入れかた

8センチCDは、挿入口の中央から軽く押し入れて入れます。



<お知らせ>

- 文字のある面に  または 、、 のいずれかのマークが入っているCDをお使いください。
- 本機では、CD規格(CD-DA)に準拠しないディスクについては、動作や音質を保證できません。CDを演奏するときは、「CDロゴマーク」の有無や、パッケージのご注意をお読みになり、CD規格に準拠するディスクであることを確かめください。

CD-R/CD-RWディスクについて

お客様が編集したCD-R/CD-RWディスクは、ファイナライズ処理がされているディスクに限り本機でお楽しみいただけます。

- 音楽用のCDフォーマットで記録されたCD-R/CD-RWディスクが再生できます。ただし、ディスクの特性や記録状態によっては再生できないことがあります。
- CD-R/CD-RWディスクをお使いになる前に、ディスクの使用上の注意をよくお読みください。
- ディスクの特性・傷・汚れまたはプレーヤーのレンズの汚れ・結露などにより本機で演奏できないことがあります。
- CD-RWディスクは、反射率が他のCDより低いためCDの演奏がスタートするまで時間がかかります。
- CD-R/CD-RWディスクは、高温多湿な環境に弱いため車内に放置すると、記録されているデータが劣化して再生できないことがあります。
- MP3/WMAには対応していません。
- CDテキストを入力したCD-R/CD-RWディスクは、テキスト内容により演奏するまでに時間がかかることがあります。
- CD-R/CD-RWディスクにCDテキストを入力した場合、お客様の使用環境(PCやCD-R/-RWドライブ、ライティングソフト)によっては本機に正しく表示されないことがあります。

CDテキストについて



本機でCDテキスト対応のCDを演奏するとアルファベットや数字で「CDテキスト」データを表示します。DISPボタンを押すと表示が変わります。

ダイレクト演奏

演奏中に別の曲がダイレクトに選べます。



- ・ 1～6曲目
数字ボタンを「ポン」と押します。
- ・ 7～12曲目
数字ボタンを1秒以上押します。

例：3曲目のとき



例：12曲目のとき

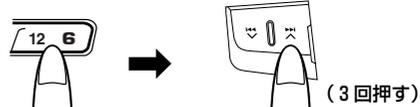


- ・ 1秒以上押す。

- ・ 13曲目以上は

▶▶ボタンを併用します。

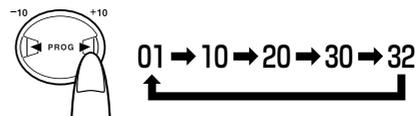
例：15曲目



- ・ 1秒以上押す。

また+10(または-10)ボタンを使うと、10曲ずつダイレクトに選べます。

例：32曲入りCDのとき



- ・ +10ボタンを押すと、このような頭出しができます。-10ボタンを押すと、逆に選べます。

〈お知らせ〉

- 曲数が10曲に足りないときは、最後の曲が選ばれます。

CDを聞く(つづき)

リピート演奏(くり返し演奏)

演奏中の曲をくり返して聞くことができます。



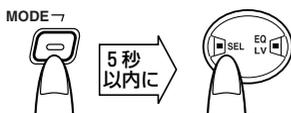
- ・MODEボタンを押して「REPEAT」を表示させる。
- ・SELボタンを押す。

REPEAT ON

- 表示窓に「RPT」が表示され、1曲リピート演奏になります。
- 解除するときは、もう一度同じ操作をします。「REPEAT OFF」が表示されます。

ランダム演奏

CDの収録順に関係なく、ランダム(無作為)な順番で聞くことができます。



- ・MODEボタンを2回押し「RANDOM」を表示させる。
- ・SELボタンを押す。

RANDOM ON

- 表示窓に「RND」が表示され、ランダム演奏になります。
- 解除するときは、もう一度同じ操作をします。「RANDOM OFF」が表示されます。

イントロスキャン

聞きたい曲が素早く探せます。曲の頭を15秒ずつ演奏していきます。聞きたい曲が見つかったら◀◀ボタンを押します。



- ・MODEボタンを3回押し「INTRO」を表示させる。
- ・SELボタンを押す。

INTRO ON

- イントロスキャン中の曲の曲番号が点滅します。
- 途中でイントロスキャンを解除するときは、もう一度同じ操作をします。「INTRO OFF」が表示されます。
- 一通りイントロスキャンが終わると解除されます。

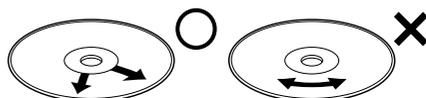
〈お知らせ〉

- MODEボタンの使いかたについては、35ページをご覧ください。

CDのお手入れ

CDを挿入する前に、演奏面についたほこりやゴミ、指紋などを柔らかい布でふきとってください。

必ず内側から外側にふいてください。



必ず内側から外側へ

連続したキズは音飛びの原因になります。

- シンナーやベンジン、アナログレコード用のクリーナーなどは絶対に使用しないでください。

CD演奏中の表示内容を変える



DISPボタンを押すごとに、表示内容を変えることができます。



* 1 記録されていないCDでは「NO NAME」表示になります。

〈お知らせ〉

- ディスク名や曲名はスクロール表示されます。DISPボタンを1秒以上押したときもスクロール表示されます。
- スクロール表示は、自動で1回スクロールする状態：SCRL ONCE(お買い上げ時の状態)になっています。SCRL AUTO(自動)またはSCRL OFF(切)に変えることもできます。➡[83](#)ページ参照
- CDテキストの文字表示については、英数字で表示されます。

ご注意

- CDの取り出しができないときは
万一、CDの取り出しができないときは



押したまま...



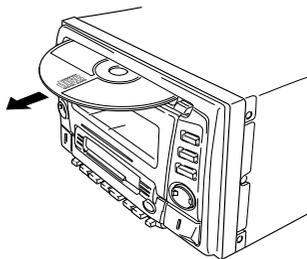
同時に2秒以上押す。

- CDが出てきますので落とさないよう、ご注意ください。

CDを取り出す



CD▲(取出し)ボタンを押すと、「EJECT」が表示されCDが出てきます。
CDを入れる前のソース(音源)に戻ります。



(CDを取らずにそのままにしておくと、15秒後に自動で中に引き込まれます)

〈お知らせ〉

- エンジンキーが「OFF」のときでもCDは取り出せます。この場合、CDを取り出すと自動的に電源が切れます。

CDの盗難防止

CDを他の人が取り出せなくすることができません。



押したまま...



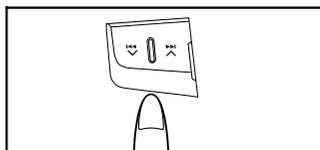
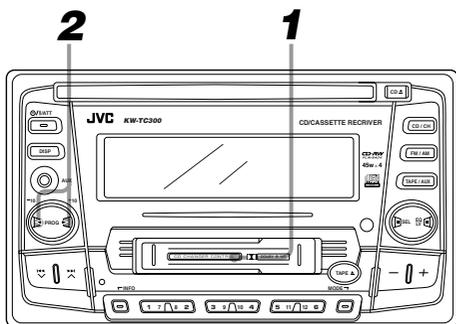
同時に2秒以上押す。

- 「CD」が点滅表示され、CDの取り出しができなくなります。もう一度同じ操作をすると、「EJECT OK」が点滅表示されCDの取り出しができるようになります。

〈お知らせ〉

- 本機の動作が不具合のときなどで、リセットボタンを押すと盗難防止機能は解除されます。

テープを聞く



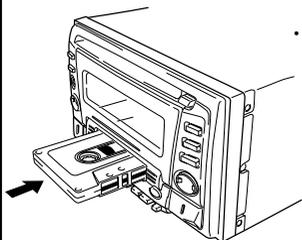
早送り・
巻戻し

▶▶ : 1秒以上押し続けると、表示窓に「FF」が表示され巻き終わりまで早送りすると反転し再生に変わります。

◀◀ : 1秒以上押し続けると、表示窓に「REW」が表示され巻き始めまで戻ると再生に変わります。

・途中で再生状態にしたいときは、◀PROG▶ボタンを押します。

1 カセットを入れる→ソース(音源)が「テープ」になり再生スタート



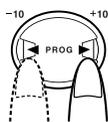
・ノーマルテープ (TYPE I) 専用です。上にして入れた面から先に再生されません。

➡ FWD PLAY

フォワード方向の再生の表示

・カセットを入れると [] が表示されます。

2 ◀PROG▶ボタンを押して聞きたい面に合わせる



・どちらを押しても選べます。

FWD PLAY

REV PLAY

リバース方向の再生の表示

● 使えるカセットテープは

本機はノーマルテープ (TYPE I) 専用です。ハイポジションテープ (TYPE II) やメタルテープ (TYPE IV) は、音質が変わりますのでお勧めできません。

● キーオフリリース/キーオンプレイ機構について

本機は、テープ再生中にエンジンキーを「OFF」にすると、キーオフリリース機構により自動的にヘッドをテープから離してカセットのメカニズムを待機状態にします。再びエンジンキーを「ON」にすると、自動的にテープ再生がスタートします。

カセットテープの保管

- ・カセットテープはケースなどに納め、次のような場所は避けて保管してください。
- ・直射日光の当たる所
- ・ホコリや湿気の多い所
- ・スピーカーの上など磁気の影響を受けやすい所

ドルビーB NR*方式で録音したテープを聞く

テープがヒスノイズ(サーという雑音)の少ない再生ができます。



- ・MODEボタンを押して「DOLBY B」を表示させる。
- ・SELボタンを押す。

DOLBY ON

- ・表示窓に「DOLBY B」が表示されます。もう一度同じ操作をすると「DOLBY OFF」になり解除されます。

*ドルビーノイズリダクションはドルビーラポラトリーズからの実施権に基づき製造されています。ドルビー、DolbyおよびダブルD記号はドルビーラポラトリーズの商標です。

ブランクスキップの使いかた

ブランクスキップは、曲の終わりの15秒以上のあき(ブランク)を早送りしたいとき使います。



- ・MODEボタンを2回押して「B.SKIP」を表示させる。
- ・SELボタンを押す。

B.SKIP ON

- ・表示窓に「B.SKIP」が表示され、再生中に15秒以上のブランクが続くと、自動的に早送り選曲になります。もう一度同じ操作をすると解除されます。ただしテープを取り出しても解除されません。

くり返して聞く(1曲リピート)

再生中の1曲をくり返して聞くことができます。



- ・MODEボタンを3回押して「REPEAT」を表示させる。
- ・SELボタンを押す。

REPEAT ON

- ・表示窓に「RPT」が表示され、再生中の曲がくり返し再生になります。もう一度同じ操作をすると解除されます。テープを取り出したり、ソース(音源)を切換えたとときも解除されます。

他のソース(音源)からテープ再生にする



本機にテープが入っているときは、TAPE/AUXボタンを押すだけでテープ再生に切り換えることができます。また電源が切れているときも、テープ再生にすることができます。

カセットテープの取り扱いかた

- ・テープにたるみがありますと、巻き込んだり、故障の原因になります。使用する前に右図のようにしてたるみを取り除いてください。



- ・テープを引きだしたり、テープ面にふれないでください。

- ・C-120やC-150などの長時間テープは、使用しないでください。

長い時間再生ができて便利ですが、テープが薄く伸びやすいため機器内部に巻き込まれる原因となります。

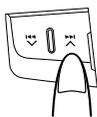
テープを聞く(つづき)

ミュージックスキャン(MS)の使いかた

ミュージックスキャンは、曲間のあき(ブランク)を検出し曲の頭出しをします。前後9曲までの曲を飛び越して再生することができます。

例：上にして入れた面の3曲を飛び越すとき

1 ▶▶I ボタンを「ポン・ポン」と3回押す



MS +3

(3曲戻すときは、テープを入れたあと◀◀ボタンを3回押します)
自動選曲の状態になります。

2 頭出しができるると再生が始まります

● 頭出しの途中でテープが終わると

巻戻して巻き始めまで戻ったときは、その面の頭から再生状態になります。早送りで巻き終わりまで行くと反転し、反転した面の巻き始めから再生状態になります。

〈お知らせ〉

● 次のようなテープは、ミュージックスキャンが正しく動作しないことがあります。

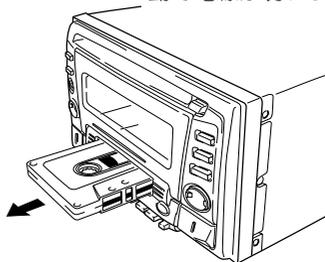
- ・ 小さい音が長く続く曲
- ・ 曲間が短かすぎたり、雑音が録音されている

ブランクが4秒以上あるテープを使ってください。

テープを取り出す

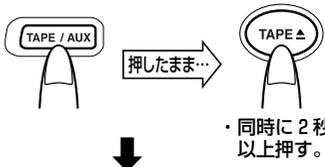
TAPE▲(取出し)ボタンを押します。

テープを入れる前のソース(音源)になります。本機はエンジンキーが「OFF」のときでもテープが入っていればTAPE▲(取出し)ボタンでテープが取り出せます。この場合、テープが出てくると自動で電源が切れます。



テープの盗難防止

本機に入れたテープを、他の人が取り出せなくすることができます。



- ・ 「TAPE ▲」が点滅表示され、テープの取り出しができなくなります。
- ・ もう一度同じ操作をすると、「EJECT OK」が点滅表示されテープの取り出しができます。

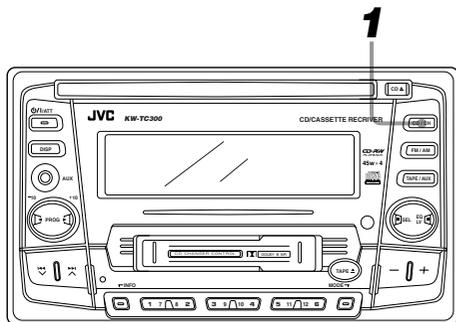
〈お知らせ〉

● 本機の動作が不具合のときなどで、リセットボタンを押すと盗難防止機能は解除されます。

CDチェンジャー(別売り)のCDを聞く

準備 ● CDチェンジャー内のマガジンに聞きたいCDを入れておきます。

全曲演奏 (全CDのくり返し演奏)



1 CD/CHボタンを押してソース(音源)を「CD-CH」にする →演奏スタート



CD*
↓
CD-CH

*本機にCDが入っているときのみ

01 00' 05"
曲番号 演奏経過時間

● CDチェンジャー演奏中に電源を「切」にしたときは、止まったときのCDからの演奏がスタートします。

⋮

● 最初のCDの演奏が終わると、自動で次のCDの演奏になります。マガジン内の全CDのくり返し演奏になります。

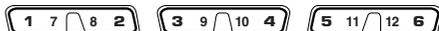
● 演奏を途中でやめる

FM/AMボタンやTAPE/AUXボタンなどを押して他のソース(音源)に切替えます。または電源を「切」にします。

曲の頭出し (スキップ)	▶▶ : 押すごとに次の曲の頭に移ります。 ◀◀ : 演奏中の曲の頭に戻ります。押すごとに前の曲の頭に戻ります。
早送り・早戻し (サーチ)	▶▶ : 押し続けている間早送りされます。 ◀◀ : 押し続けている間早戻しされます。 演奏中の音が小さく聞こえ、指を離すと普通の演奏に戻ります。

数字ボタンでCDを選ぶ

聞きたいCDが数字ボタンでダイレクトに選べます。選んだCDの1曲目から聞けます。



● 1～6枚目
数字ボタンを「ボン」と押します。
例：3枚目のとき



● 7～12枚目
数字ボタンを1秒以上押します。
例：12枚目のとき



● 1秒以上押す。

＜お知らせ＞

● 本機でコントロールできるCDチェンジャーCH-XシリーズのCDチェンジャーをお勧めします。なお、CH-MPシリーズなどのMP3チェンジャーは、コントロールできません。

テープを聞く(つづき)・CDチェンジャー(別売り)のCDを聞く

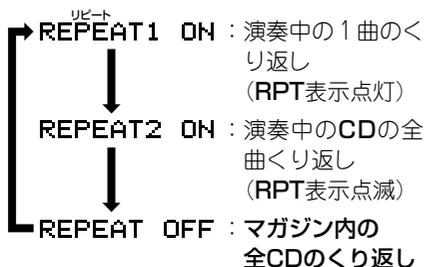
CDチェンジャー(別売り)のCDを聞く(つづき)

リピート演奏(くり返し演奏)

演奏中の曲をくり返して聞くことができます。



- ・MODEボタンを1回押して「REPEAT」を表示させる。
- ・SELボタンを押してリピート演奏のモードを選ぶ。

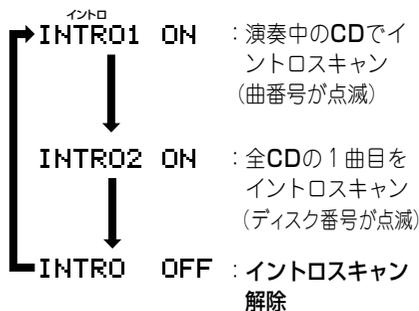


イントロスキャン

聞きたい曲やCDが素早く探せます。曲の頭を15秒ずつ演奏していきます。聞きたい曲またはCDが見つかったら◀◀ボタンを押します。



- ・MODEボタンを3回押して「INTRO」を表示させる。
- ・SELボタンを押してイントロスキャンのモードを選ぶ。



ランダム演奏

CDの収録順に関係なく、ランダム(無作為)な順番で聞くことができます。



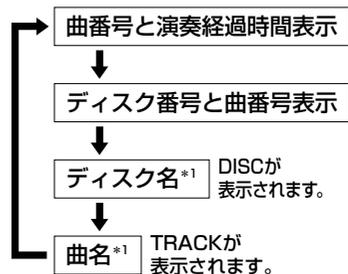
- ・MODEボタンを2回押して「RANDOM」を表示させる。
- ・SELボタンを押してランダム演奏のモードを選ぶ。



CD演奏中の表示内容を変える



DISPボタンを押すごとに、表示内容を変えることができます。



*1 ディスク名または曲名が記録されていないと、「NO NAME」が表示されそのあと「曲番号と演奏経過時間」の表示に変わります。

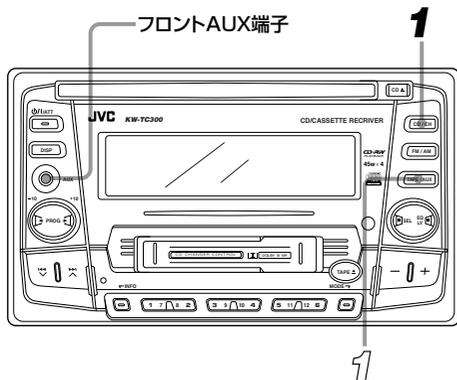
〈お知らせ〉

- ・MODEボタンの使いかたについては、39ページをご覧ください。

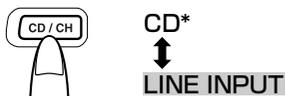
他の機器の音を聞く

CDチェンジャー端子を使うとき

- 準備**
- 変換コード：KS-U57(別売り)を使ってCDチェンジャー端子にカーAV機器を接続しておきます。→別紙の取付説明書参照
 - CD/CHのソース(音源)を「LINE INPUT」に切換えておきます。→33ページ参照



1 CD/CHボタンを押してソース(音源)を「LINE INPUT(ライン入力)」にする



- * 本機にCDが入っているときのみ
- ・表示窓が「LINE INPUT」表示に変わります。

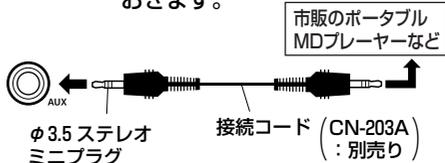


〈お知らせ〉

- 接続ができる他の機器は、RCAの2チャンネル出力端子付のものを用意してください。接続する機器の取扱説明書をよくお読みになり、正しく配線してください。
- すでにCDチェンジャーを接続しているときは、LINE INPUTがご利用になれません。

フロントAUX端子を使うとき

- 準備**
- フロントAUX端子にポータブルMDプレーヤーなどを接続しておきます。



1 TAPE/AUXボタンを押してソース(音源)を「AUX」にする



- * 本機にテープが入っているときのみ
- ・表示窓が「AUX INPUT」表示に変わります。

2 接続した機器を演奏状態にする

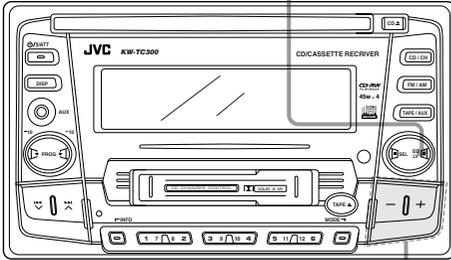
- ・接続した機器に音量調節があるときは、CDなどの演奏音と同じ程度に聞こえるように調節してください。
- ・フロントAUXの音が小さいときは、SELボタンを使って「AUX アジャスト」を選び入力感度を調節します。→34ページ参照

CDチェンジャー(別売り)のCDを聞く(つづき)・他の機器の音を聞く

レベルメーターの表示切換え

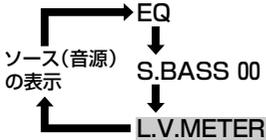
レベルメーターの表示内容を切換える

1・3



2

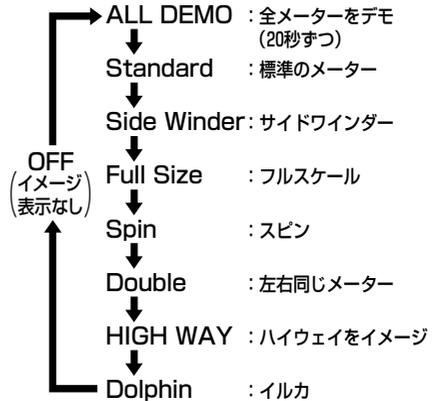
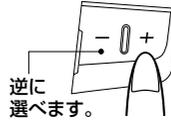
1 EQ/LVボタンを3回押して
レベルメーター
「L.V.METER」を選ぶ



・お買い上げ時は「ALL DEMO」になっております。

15秒以内に

2 +(または-)ボタンを押して
表示内容を切換える



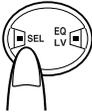
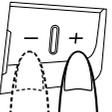
15秒以内に

3 EQ/LVボタンを押す

・EQ/LV押さないときは、15秒後に自動で元のソース(音源)の表示に戻ります。

SELボタンを使って設定を変える

●SELボタンのモード一覧

1 SELボタンを 2秒以上押す 	2 ▶▶(または◀◀)ボ タンでモードを選ぶ  モードが逆 に選べます。	3 設定する 	参 照 ページ		
CLOCK HOUR ↓ CLOCK MIN ↓ CLOCK DISP ↓ EQ LINK ↓ DIMMER ↓ Station Set ↓ CONTRAST ↓ SCROLL ↓ EXT INPUT * ↓ AUX ADJ ↓ DEMO	初期設定値 1 : 00	1 → 12 → 11 → …	1 → 2 → 3 → …	13	
	CLOCK OFF	CLOCK OFF ↔ CLOCK ON ↕ CLOCK DEMO ↕	00 → 59 → 58 → …	00 → 01 → 02 → …	30
	LINK OFF	LINK OFF	LINK ON	31	
	DIM AUTO	DIM AUTO ↔ DIM OFF ↕ DIM ON ↕	DIM OFF	31	
	エリア ナシ	エリア ナシ ↔ ホッカイドウ ↔ トウホク ↓ オキナワ ↓ キュウシュウ ↓ シコク ↔ チュウゴク ↔ キンキ	トウホク ↓ カントウ ↓ チュウブ ↓ キンキ	32	
	CONTRAST 5	CONTRAST 1 ~ CONTRAST 10	CONTRAST 1 ~ CONTRAST 10	32	
	SCRL ONCE	SCRL ONCE ↔ SCRL AUTO ↕ SCRL OFF ↕	SCRL AUTO	33	
	CD CHANGER	CD CHANGER	LINE INPUT	33	
	A. ADJ 00	A. ADJ 00 ~ A. ADJ 05	A. ADJ 00 ~ A. ADJ 05	34	
	DEMO ON	DEMO OFF	DEMO ON	30	

*現在のソース(音源)が「CD-CH」または「LINE INPUT」のときは、表示されません。

〈お知らせ〉

- 各操作は、15秒以上間隔を空けないでください。
- 設定ができたあとは、SELボタンを押して終了します。
SELボタンを押さないときは、15秒後に自動で終了します。
- バッテリー交換などで本機への電源が途切れると、設定した内容は初期設定に戻ります。

レベルメーターの表示切換え・SELボタンを使って設定を変える

SELボタンを使って設定を変える(つづき)

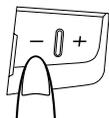
表示窓のデモ表示を解除する

表示窓のデモ表示を出なくすることができます。

1 SELボタンを2秒以上押す

2 ▶▶I(またはI◀◀)ボタンを数回押して「DEMO」を選ぶ

3 +、-(音量)ボタンの一側を押して「DEMO OFF」にする



「OFF」にするとき

- ・通常は「DEMO OFF」で使用するをお勧めします。
- ・「DEMO ON」に戻るときは、+側を押します。

4 SELボタンを押す

- ・元のソース(音源)の表示に戻ります。

〈お知らせ〉

- SELボタンを使った各種の設定ができたあとは、SELボタンを押して終了します。SELボタンを押さないときは、15秒後に自動で終了します。

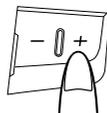
電源「切」のとき時計を表示させる

本機を電源「切」にしたとき、表示窓に時計を表示させることができます。

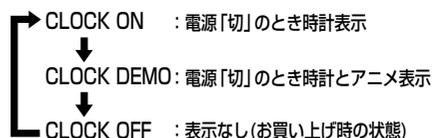
1 SELボタンを2秒以上押す

2 ▶▶I(またはI◀◀)ボタンを数回押して「CLOCK DISP」を選ぶ

3 +、-(音量)ボタンの+側を押して「CLOCK ON」または「CLOCK DEMO」にする



- ・「オン」にすると表示窓やボタンの照明も「オン」のままになります。
- ・一側を押と逆に選べます。



4 SELボタンを押す

- ・元のソース(音源)の表示に戻ります。

〈お知らせ〉

- 車のエンジンキーが「オフ」でも、本機の電源が「切」にならない車種のときは、「CLOCK ON」または「CLOCK DEMO」に設定しないでください。バッテリーを消耗する原因となります。

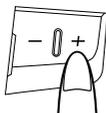
EQ LINK機能を使う

各ソース(音源)ごとにお好みの音質で聞くことができます。

1 SELボタンを2秒以上押す

2 **▶▶I**(または**I◀◀**)ボタンを数回押して「EQ LINK」を選ぶ

3 +、-(音量)ボタンの+側を押して「LINK ON」にする



- ・「オン」にすると、各ソース(音源)ごとにS.BASSおよびEQをプリセットすることができます。お買い上げ時は、各ソース(音源)ともS.BASS:00、EQ:FLATになっています。
- ・「EQ LINK OFF」に戻すときは、-側を押します。

4 SELボタンを押す

- ・元のソース(音源)の表示に戻ります。

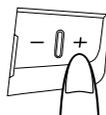
表示窓の明るさを変える

表示窓の明るさを状況に応じて変えることができます。

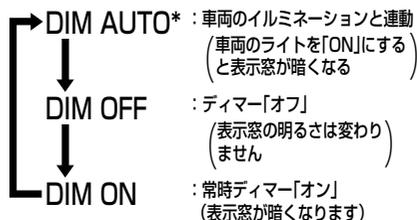
1 SELボタンを2秒以上押す

2 **▶▶I**(または**I◀◀**)ボタンを数回押して「DIMMER」を選ぶ

3 +、-(音量)ボタンを押してディマーのモードを選ぶ



- ・-側を押すと逆に選べます。



*「DIM AUTO」で使うときは、本機の「イルミネーション」コードを車両のイルミ電源に接続しておきます。

4 SELボタンを押す

- ・元のソース(音源)の表示に戻ります。

SELボタンを使って設定を変える(つづき)

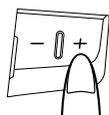
放送局名を自動で表示させる

ご利用になる地域の放送局を受信したとき、自動で放送局名を表示させることができます。

1 SELボタンを2秒以上押す

2 ►►I(またはI◄◄)ボタンを数回押して「Station Set」を選ぶ

3 +、- (音量) ボタンを押してご利用の地域を選ぶ



・一側を押すと、逆を選べます。

エリア ナシ (表示しません)
↓
ホッカイド
↓
トウホク
↓
カントウ
↓
チュウブ
↓
キンキ
↓
チュウゴク
↓
シコク
↓
キュウシュウ
↓
オキナワ

4 SELボタンを押す

・元のソース(音源)の表示に戻ります。

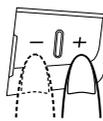
表示窓のコントラストを調節する

表示窓の表示が見にくいときは、コントラストを調節します。

1 SELボタンを2秒以上押す

2 ►►I(またはI◄◄)ボタンを数回押して「CONTRAST」を選ぶ

3 +、- (音量) ボタンを押してコントラストを調節する



下げる
とき

上げる
とき

・「CONTRAST 1～10」の範囲で調節できます。運転席から表示窓がよく見えるように調節します。

4 SELボタンを押す

・元のソース(音源)の表示に戻ります。

〈お知らせ〉

- ・地域ごとの「放送局名一覧」は42～45ページをご覧ください。

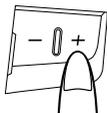
文字表示のモードを変える

表示窓の文字表示がスクロール表示されるとき、モードを変えることができます。

1 SELボタンを2秒以上押す

2 ▶▶I(またはI◀◀)ボタンを数回押して「SCROLL」を選ぶ

3 +、-(音量)ボタンを押してスクロールのモードを選ぶ



・一側を押すと、逆を選べます。



4 SELボタンを押す

・元のソース(音源)の表示に戻ります。

〈お知らせ〉

- 放送局名は、スクロール表示されません。

CD-CHのソース(音源)を変える

CDチェンジャー端子に他の機器を接続したときは、「LINE INPUT」に切換えます。

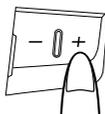
1 ソース(音源)を「ラジオ」にする

・ソース(音源)が「CD-CH」のままでは、この操作はできません。

2 SELボタンを2秒以上押す

3 ▶▶I(またはI◀◀)ボタンを数回押して「EXT INPUT」を選ぶ

4 +、-(音量)ボタンの+側を押して「LINE INPUT」にする



・「CD CHANGER」に戻すときは、一側を押します。

チェンジャー
CD CHANGER : CDチェンジャーをつないだとき

↓

LINE INPUT : 他の機器をつないだとき

5 SELボタンを押す

・元のソース(音源)の表示に戻ります。

SELボタンを使って設定を変える(つづき)

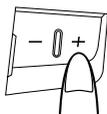
フロントAUXの入力感度を上げる

フロントAUX端子の入力感度を調節することができます。

1 SELボタンを2秒以上押す

2 ▶▶I (またはI◀◀) ボタンを数回押して「AUX ADJ」を選ぶ
エレクトロニクス フロント

3 +、-(音量)ボタンの+側を押して入力感度を調節する

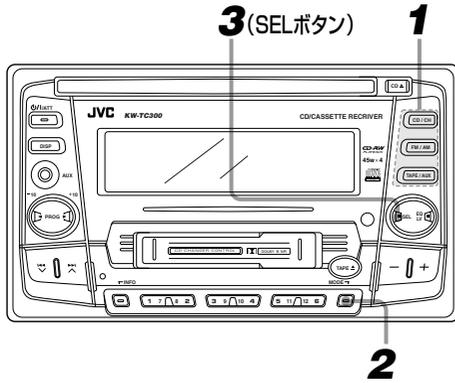


- ・ A. ADJ 00 ~ A. ADJ 05 の範囲で調節できます。
- ・ 入力感度を下げるときは-側を押します。

4 SELボタンを押す

- ・ 元のソース(音源)の表示に戻ります。

MODEボタンの使いかた



SELボタンを使って設定を変える(つづき)・MODEボタンの使いかた

1 各ボタンを押してソース(音源)を選ぶ

・「ラジオ」、「TAPE」または「CD/CD-CH」のいずれかを選びます。
 またはテープかCDを本機に入れます。
 (「AUX」または「LINE INPUT」のときは、MODEボタンが働きません)

2 MODEボタンを押して使いたいモードを選ぶ

MODE →

・押すごとにモードが変わります。各操作は5秒以上間隔を空けないでください。

ラジオ (FM/AM)	TAPE
<p>ソース(音源)の表示</p> <p>SSM ↓ SCAN ↓ MONO (FM放送のみ)</p>	<p>ソース(音源)の表示</p> <p>DOLBY B ↓ B.SKIP ↓ REPEAT</p>

CD	CD-CH
<p>ソース(音源)の表示</p> <p>REPEAT ↓ RANDOM ↓ INTRO</p>	<p>ソース(音源)の表示</p> <p>REPEAT ↓ RANDOM ↓ INTRO</p>

5秒以内に

3 SELボタンを押して設定する

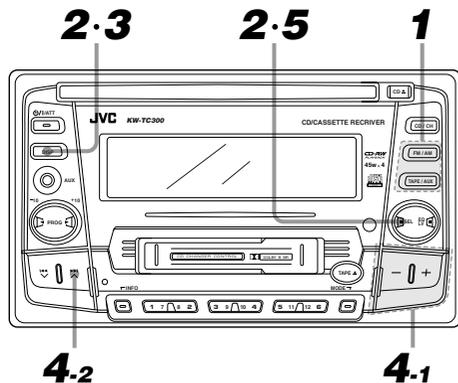
- ・ SSM → 14ページ参照
- ・ SCAN } → 16ページ参照
- ・ MONO }
- ・ REPEAT } → 20, 26
- ・ RANDOM } ページ参照
- ・ INTRO }

- ・ DOLBY B } → 23ページ参照
- ・ B.SKIP }
- ・ REPEAT }

文字の入力のしかた

文字の入力と修正・削除

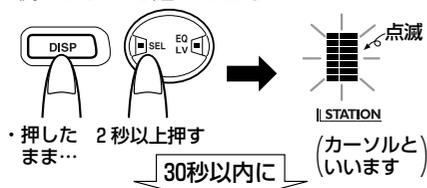
放送局名を32局分／最大10文字、AUXは10文字まで入力できます。



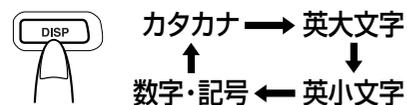
1 FM/AMまたはTAPE/AUXボタンを押してソース（音源）を「ラジオ」または「AUX」にする

2 DISPボタンを押したままSELボタンを同時に2秒以上押す

例：ラジオを選んだとき



3 DISPボタンで文字の種類を選ぶ



・カーソルと文字の種類の間、頭一文字が交互に点滅表示されます。
文字の種類については⑧ページの「文字配列表」をご覧ください。

30秒以内に

4 +、-（音量）ボタンと▶▶Iボタンで局名を入力する

（4-1と4-2をくり返す）

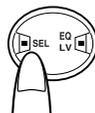


4-1 文字を選び… **4-2** カーソルを右に移す

- ・文字を間違えたときは、◀◀ボタンでカーソルを戻し+、-（音量）ボタンで正しい文字を上書きします。
- ・スペース（空白）を選んで▶▶Iボタンを押すと、文字を消すこともできます。
- ・「AUX INPUT」表示を別の名前に変更するときは、上書きで修正します。

30秒以内に

5 SELボタンを押して文字を確定する



- ・全てスペース（空白）を入力し、確定すると局名を消すことができます。
 - ・局名を入力したあとDISPボタンを1秒以上押したときも、全て消すことができます。
- このあとSELボタンを押して確定します。

〈お知らせ〉

- ・文字を確定するときは、必ずSELボタンを押してください。押さないと確定されません。
- ・33局目の放送局名を入力すると、「NAME FULL」が表示されます。

文字配列表

●カタカナ

ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト
ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ
マ	ミ	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ		
ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ヲ	ン		
ァ	ィ	ゥ	ヱ	ォ	ャ	ュ	ョ	ヅ	
ー	。	＊	(空白)						

●英大文字

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T
U	V	W	X	Y	Z	(空白)			

●英小文字

a	b	c	d	e	f	g	h	i	j
k	l	m	n	o	p	q	r	s	t
u	v	w	x	y	z	(空白)			

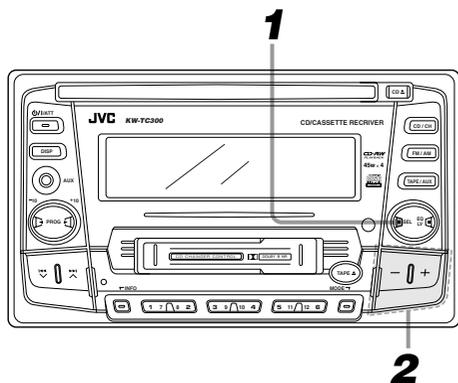
●数字・記号

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
!	”	#	\$	%		’	()	*
+	,	—	.	/	:	;	<	=	>
?	@	_	`	(空白)					

〈お知らせ〉

- 本機は、この「文字配列表」以外の文字・記号は入力できません。
- 入力した放送局名をメーカープリセットの放送局名に戻すときは、リセットボタンを押します。この場合、時計の設定や放送局のメモリー(記憶)などの設定をし直してください。そのあと  ページの「放送局名を自動で表示させる」の操作でご利用の地域を選びます。

音量・音質の調節



1 SELボタンを押して調節したい項目を選ぶ



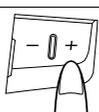
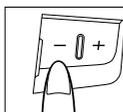
・「ボン・ボン」と押しごとに以下のように変わります。



・音量調節(VOLUME)のみのときは、+、-(音量)ボタンを直接押して調節します。

5秒以内に

2 +、-(音量)ボタンを押して音量を調節する



FADER (フェーダー)	フロントの音量が下がる	リアの音量が下がる
BAL (バランス)	右チャンネルの音量が下がる	左チャンネルの音量が下がる
VOLUME (音量)	音量が下がる	音量が上がる

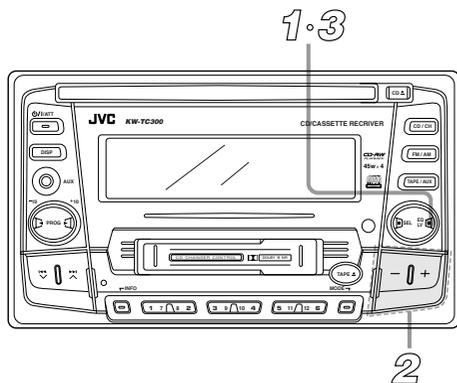
・調節から5秒後に、表示窓は自動で前の表示に戻ります。

● 音量の初期設定状態と調節範囲

	初期設定	設定範囲
FADER(フェーダー)	00(センター)	リア <small>フロント</small> R06~F06
BAL(バランス)	00(センター)	リフト <small>ライト</small> L06~R06
VOLUME(音量)	15	00~50

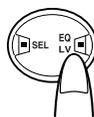
〈お知らせ〉

- ・フェーダー調節は、4スピーカー接続のときに限り調節してください。
- ・調節したレベルが表示窓に表示されます。



重低音を調節する

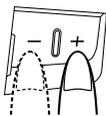
1 EQ/LVボタンを2回押して「S.BASS」を選ぶ



・お買い上げのときは、
S.BASS 00が表示されます。

5秒以内に

2 +、- (音量) ボタンを押して重低音を調節する



・S.BASS 00~
S.BASS 08の範囲で
調節できます。

減衰する
とき 増強する
とき

5秒以内に

3 EQ/LVボタンを押す

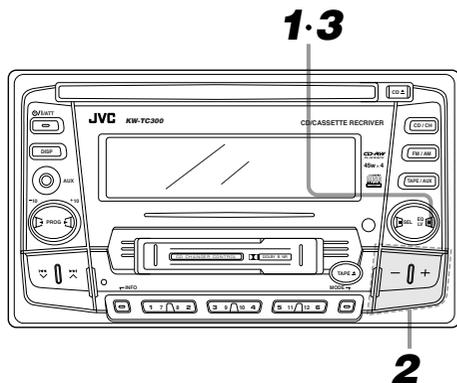
・元のソース(音源)の表示に戻ります。EQ/LVボタンを押さないときは、5秒後に自動で戻ります。

〈お知らせ〉

- 本機の動作が不具合のときなどで、リセットボタンを押すと調節したレベルはS.BASS 00に戻ります。

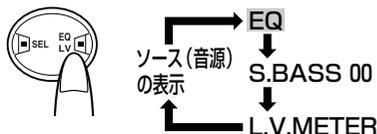
EQ*の使いかた

・本機には、あらかじめ11のEQパターンがメモリーされています。



●EQパターンの呼び出し

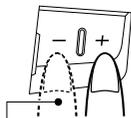
1 EQ/LVボタンを押して「EQ」を選ぶ



・「EQ」が表示され、設定されているEQのモード(お買い上げ時は「FLAT」)に変わります。

5秒以内に

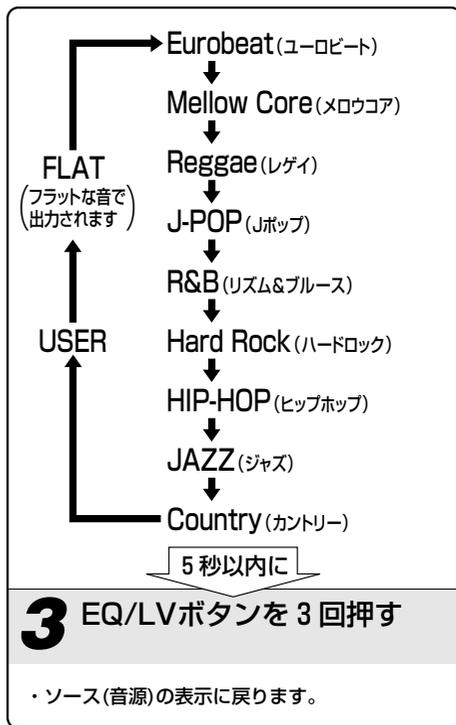
2 +、- (音量)ボタンでEQのモードを選ぶ



逆に選べます。

*EQのパターンが表示窓に表示されます。

・右上のリストは+側のボタンを押したときのEQのモードです。



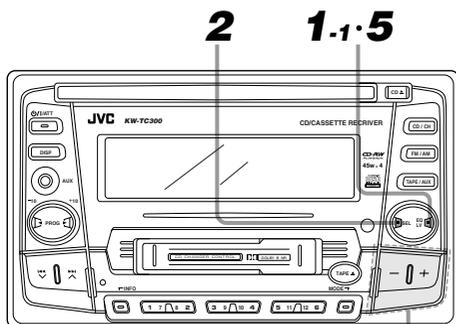
〈お知らせ〉

- USERには、ご自分で調節したEQパターンがメモリーできます。
→40ページ参照
お買い上げ時はFLATと同じEQパターンになっています。
- Eurobeat～Countryには、ご自分で調節したEQパターンはメモリーできません。
- 本機の動作が不具合のときなどで、リセットボタンを押すと調節したEQパターンはFLATと同じEQパターンに戻ります。

*EQは：

Equalizer(イコライザー)の略で等化器とも呼ばれ、周波数特性に変化を与える回路の総称。

調節したEQをメモリーしておく



2 1.1-5

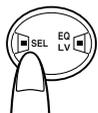
1.2-3

1 EQ/LVボタンを押したあと +、-（音量）ボタンを押して EQのモードを選ぶ

→④ページ手順1~2参照

5秒以内に

2 SELボタンで調節したい項目 を選ぶ



・押すごとに、各帯域
の周波数またはレベル
が選べます。

ロー フレクエンシー 中心周波数
LOW FREQ : 低域 (50/80/120Hz)

レベル
LOW LEVEL : 低域 (0 ± 6)

ミッド
MID FREQ : 中域 (700Hz/ 1 k/ 2 kHz)

レベル
MID LEVEL : 中域 (0 ± 6)

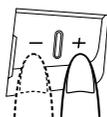
ハイ
HIGH FREQ : 高域 (8 kHz/12kHz)

レベル
HIGH LEVEL : 高域 (0 ± 6)

15秒以内に

3 +、-（音量）ボタンで調節する

LOW (低域)	FREQ	50Hz↔80Hz↔120Hz
	LEVEL	0 ± 6
MID (中域)	FREQ	700Hz↔ 1 kHz↔ 2 kHz
	LEVEL	0 ± 6
HIGH (高域)	FREQ	8 kHz↔12kHz
	LEVEL	0 ± 6



下げる 上げる
とき とき

・中心周波数は帯域ごとに選
べます。調節した内容が表
示窓に表示されます。
・LEVELは2 dBずつ調節で
きます。

15秒以内に

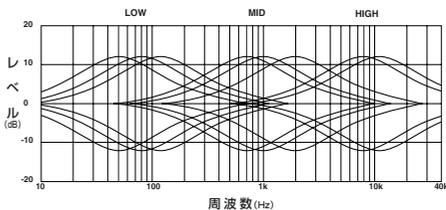
4 手順2と3をくり返し、各帯 域の周波数およびレベルを調 節する

15秒以内に

5 EQ/LVボタンを押す

・USERにメモリーしておくことができます。
・調節したEQのパターンがメモリーされます。
手順4の操作のあと15秒以上何もしないと
きは自動でメモリーされます。

● EQパターンの各帯域ごとの変化 特性図



放送局名一覧

	放送局名	ステーションネーム	場所	周波数
北海道(FM)	AIR-G'	AIR-G'	札幌	80.4MHz
	FMノースウェーブ	FMノースウェーブ	〃	82.5MHz
	NHK-FM	NHK-FM	〃	85.2MHz
	〃	〃	旭川	85.8MHz
	〃	〃	北見	86.0MHz
	〃	〃	函館	87.0MHz
	〃	〃	帯広	87.5MHz
	〃	〃	室蘭	88.0MHz
	〃	〃	釧路	88.5MHz
	〃	〃	〃	〃
北海道(AM)	NHK第1	NHKダイ1	札幌	567kHz
	〃	〃	釧路	585kHz
	〃	〃	帯広	603kHz
	〃	〃	旭川	621kHz
	STVラジオ	STVラジオ	函館	639kHz
	NHK第1	NHKダイ1	〃	675kHz
	NHK第2	NHKダイ2	北見	702kHz
	〃	〃	札幌	747kHz
	HBCラジオ	HBCラジオ	旭川	864kHz
	〃	〃	室蘭	864kHz
	STVラジオ	STVラジオ	釧路	882kHz
	HBCラジオ	HBCラジオ	函館	900kHz
	〃	〃	〃	〃
	STVラジオ	STVラジオ	網走	909kHz
	NHK第1	NHKダイ1	室蘭	945kHz
	STVラジオ	STVラジオ	帯広	1,071kHz
	NHK第2	NHKダイ2	室蘭	1,125kHz
	〃	〃	帯広	1,125kHz
〃	〃	〃	〃	
NHK第1	NHKダイ1	釧路	1,152kHz	
STVラジオ	STVラジオ	北見	1,188kHz	
HBCラジオ	HBCラジオ	旭川	1,197kHz	
HBCラジオ	HBCラジオ	帯広	1,269kHz	
〃	〃	札幌	1,287kHz	
〃	〃	稚内	1,368kHz	
〃	〃	釧路	1,404kHz	
STVラジオ	STVラジオ	札幌	1,440kHz	
HBCラジオ	HBCラジオ	網走	1,449kHz	
NHK第2	NHKダイ2	函館	1,467kHz	
HBCラジオ	HBCラジオ	名寄	1,494kHz	
NHK第2	NHKダイ2	旭川	1,602kHz	

	放送局名	ステーションネーム	場所	周波数
東	FM岩手	FMイワテ	盛岡	76.1MHz
	FM仙台	Date FM	仙台	77.1MHz
	エフエム青森	エフエムアオモリ	青森	80.0MHz
	FM山形	FMヤマガタ	山形	80.4MHz
	ふくしまFM	フクシマFM	郡山	81.8MHz
	NHK-FM	NHK-FM	山形	82.1MHz
	〃	〃	〃	〃
	FM秋田	FMアキタ	秋田	82.8MHz
	NHK-FM	NHK-FM	盛岡	83.1MHz
	〃	〃	福島	85.3MHz
東	〃	〃	青森	86.0MHz
	〃	〃	秋田	86.7MHz
	NHK第1	NHKダイ1	盛岡	531kHz
	〃	〃	山形	540kHz
	IBC岩手放送	IBCイワテホウソウ	盛岡	684kHz
	NHK第2	NHKダイ2	秋田	774kHz
	NHK第1	NHKダイ1	仙台	891kHz
	〃	〃	〃	〃
	山形放送	ヤマガタホウソウ	山形	918kHz
	秋田放送	アキタホウソウ	秋田	936kHz
東	NHK第1	NHKダイ1	青森	963kHz
	NHK第2	NHKダイ2	仙台	1,089kHz
	青森放送	アオモリホウソウ	青森	1,233kHz
	東北放送	トウホクホウソウ	仙台	1,260kHz
	〃	〃	〃	〃
	NHK第1	NHKダイ1	福島	1,323kHz
	NHK第2	NHKダイ2	盛岡	1,386kHz
	ラジオ福島	ラジオフクシマ	福島	1,458kHz
	NHK第1	NHKダイ1	秋田	1,503kHz
	NHK第2	NHKダイ2	山形	1,521kHz
関東地方(FM)	AFN	AFN	三沢	1,575kHz
	NHK第2	NHKダイ2	福島	1,602kHz
	〃	〃	〃	〃
	インターネット FM	インターネット FM	東京	76.1MHz
	FM 栃木	レディオ・ベリー	宇都宮	76.4MHz
	放送大学	ホウソウダイガク	東京	77.1MHz
	BAY-FM	BAY-FM	船橋	78.0MHz
	FM-FUJI	FM-FUJI	三ツ峠	78.6MHz
	〃	〃	〃	〃
	放送大学	ホウソウダイガク	前橋	78.8MHz
関東地方(FM)	NACK 5	NACK 5	さいたま	79.5MHz
	TOKYO FM	TOKYO FM	東京	80.0MHz
	NHK-FM	NHK-FM	宇都宮	80.3MHz
	〃	〃	千葉	80.7MHz
	〃	〃	〃	〃

	放送局名	ステーションネーム	場所	周波数	
関東地方(FM)	J-WAVE	J-WAVE	東京	81.3MHz	
	NHK-FM	NHK-FM	前橋	81.6MHz	
	〃	〃	横浜	81.9MHz	
	〃	〃	東京	82.5MHz	
	〃	〃	水戸	83.2MHz	
関東地方(FM)	FMヨコハマ	FMヨコハマ	横浜	84.7MHz	
	NHK-FM FM群馬	NHK-FM FMグンマ	さいたま 前橋	85.1MHz 86.3MHz	
関東地方(AM)	NHK第1	NHKダイ1	東京	594kHz	
	NHK第2	NHKダイ2	〃	693kHz	
	AFN	AFN	〃	810kHz	
	TBSラジオ	TBSラジオ	〃	954kHz	
	文化放送	ブンカホウソウ	〃	1,134kHz	
	茨城放送	イバラキホウソウ	水戸	1,197kHz	
	ニッポン放送	ニッポンホウソウ	東京	1,242kHz	
	ラジオ日本	ラジオニッポン	横浜	1,422kHz	
中部地方(FM)	FM福井	FMフクイ	福井	76.1MHz	
	FM新潟	FMニイガタ	新潟	77.5MHz	
	ZIP FM	ZIP FM	名古屋	77.8MHz	
	新潟県民エフエム	FM Port	新潟	79.0MHz	
	K-MIX	K-MIX	静岡	79.2MHz	
	RADIO-i	RADIO-i	名古屋	79.5MHz	
	FM長野	FMナガノ	美ヶ原	79.7MHz	
	岐阜FM	ギフ FM	高山	80.0MHz	
	FM石川	FMイシカワ	金沢	80.5MHz	
	中部地方(FM)	FM AICHI	FMA	名古屋	80.7MHz
		NHK-FM	NHK-FM	富山	81.5MHz
		〃	〃	金沢	82.2MHz
		〃	〃	新潟	82.3MHz
		〃	〃	名古屋	82.5MHz
		FM とやま	FM トヤマ	富山	82.7MHz
FM-FUJI		FM-FUJI	坊ヶ峰	83.0MHz	
中部地方(FM)		NHK-FM	NHK-FM	福井	83.4MHz
		〃	〃	岐阜	83.6MHz
		〃	〃	長野	84.0MHz
	〃	〃	甲府	85.6MHz	
	〃	〃	静岡	88.8MHz	

	放送局名	ステーションネーム	場所	周波数	
中部地方(AM)	NHK第2	NHKダイ2	静岡	639kHz	
	NHK第1	NHKダイ1	富山	648kHz	
	〃	〃	名古屋	729kHz	
	北日本放送	キタニホンホウソウ	富山	738kHz	
	YBSラジオ	YBSラジオ	甲府	765kHz	
	NHK第1	NHKダイ1	長野	819kHz	
	中部地方(AM)	NHK第1	NHKダイ1	新潟	837kHz
		福井放送	フクイホウソウ	福井	864kHz
		NHK第1	NHKダイ1	静岡	882kHz
		NHK第2	NHKダイ2	名古屋	909kHz
NHK第1		NHKダイ1	福井	927kHz	
〃		〃	甲府	927kHz	
近畿地方(FM)	NHK第2	NHKダイ2	富山	1,035kHz	
	CBCラジオ	CBCラジオ	名古屋	1,053kHz	
	信越放送	シンエツホウソウ	長野	1,098kHz	
	北陸放送	ホクリクホウソウ	金沢	1,107kHz	
	新潟放送	ニイガタホウソウ	新潟	1,116kHz	
	NHK第1	NHKダイ1	金沢	1,224kHz	
	近畿地方(FM)	東海ラジオ	トウカイラジオ	名古屋	1,332kHz
		NHK第2	NHKダイ2	金沢	1,386kHz
		静岡放送	シズオカホウソウ	静岡	1,404kHz
		岐阜ラジオ	ギフラジオ	岐阜	1,431kHz
NHK第2		NHKダイ2	長野	1,467kHz	
〃		〃	福井	1,521kHz	
近畿地方(FM)	〃	〃	新潟	1,593kHz	
	〃	〃	甲府	1,602kHz	
	FM CO-CO-LO	CO-CO-LO	生駒山	76.5MHz	
	E-Radio	E-Radio	滋賀	77.0MHz	
	Kiss-FM KOBE	Kiss-FM	姫路	77.6MHz	
	FM 三重	FM ミエ	津	78.9MHz	
	FM 802	FM 802	大阪	80.2MHz	
	近畿地方(FM)	NHK-FM	NHK-FM	津	81.8MHz
		〃	〃	京都	82.8MHz
		〃	〃	大津	84.0MHz
		〃	〃	和歌山	84.7MHz
		FM 大阪	fm osaka	大阪	85.1MHz
近畿地方(FM)		NHK-FM	NHK-FM	神戸	86.5MHz
	〃	〃	奈良	87.4MHz	
	〃	〃	大阪	88.1MHz	
	FM 京都	α-STATION	京都	89.4MHz	
	Kiss-FM KOBE	Kiss-FM	神戸	89.9MHz	

放送局名一覧(つづき)

	放送局名	ステーションネーム	場所	周波数
近畿地方(AM)	AM KOBE	AM KOBE	神戸	558kHz
	NHK第1	NHKダイ1	京都	621kHz
	〃	〃	大阪	666kHz
	NHK第2	NHKダイ2	大阪	828kHz
	ABCラジオ	ABCラジオ	〃	1,008kHz
中国地方(FM)	KBS京都	KBSキョウト	京都	1,143kHz
	MBSラジオ	MBSラジオ	大阪	1,179kHz
	ラジオ大阪	ラジオオオサカ	〃	1,314kHz
	和歌山放送	ワカヤマホウソウ	和歌山	1,431kHz
	岡山エフエム放送	FMオカヤマ	岡山	76.8MHz
中国地方(FM)	エフエム山陰	エフエムサンイン	松江	77.4MHz
	広島FM	ヒロシマFM	広島	78.2MHz
	FM山口	FMヤマグチ	山口	79.2MHz
	NHK-FM	NHK-FM	松江	84.5MHz
	〃	〃	山口	85.3MHz
	〃	〃	鳥取	85.8MHz
	エフエム山陰	エフエムサンイン	浜田	86.6MHz
	NHK-FM	NHK-FM	広島	88.3MHz
	〃	〃	岡山	88.7MHz
	中国地方(AM)	NHK第1	NHKダイ1	岡山
〃		〃	山口	675kHz
NHK第2		NHKダイ2	広島	702kHz
山口放送		ヤマグチホウソウ	徳山	765kHz
山陰放送		サンインホウソウ	米子	900kHz
NHK第1		NHKダイ1	下関	1,026kHz
NHK第1		NHKダイ1	広島	1,071kHz
NHK第2		NHKダイ2	鳥取	1,125kHz
NHK第1		NHKダイ1	松江	1,296kHz
中国放送		チュウゴクホウソウ	広島	1,350kHz
NHK第1		NHKダイ1	鳥取	1,368kHz
NHK第2		NHKダイ2	山口	1,377kHz
〃		〃	岡山	1,386kHz
山陽放送		サンヨウホウソウ	岡山	1,494kHz
AFN		AFN	山口	1,575kHz
NHK第2	NHKダイ2	松江	1,593kHz	
四国地方(FM)	FM香川	FMカガワ	高松	78.6MHz
	FM愛媛	FMエヒメ	松山	79.7MHz
	FM徳島	FMトクシマ	徳島	80.7MHz
	FM高知	FMコウチ	高知	81.6MHz
	NHK-FM	NHK-FM	徳島	83.4MHz

	放送局名	ステーションネーム	場所	周波数
四国地方(FM)	NHK-FM	NHK-FM	高松	86.0MHz
	〃	〃	高知	87.5MHz
	〃	〃	松山	87.7MHz
四国地方(AM)	高知放送	コウチホウソウ	高知	900kHz
	NHK第1	NHKダイ1	徳島	945kHz
	〃	〃	松山	963kHz
	〃	〃	高知	990kHz
	NHK第2	NHKダイ2	高松	1,035kHz
九州地方(AM)	南海放送	ナンカイホウソウ	松山	1,116kHz
	NHK第2	NHKダイ2	高松	1,152kHz
	四国放送	シコクホウソウ	徳島	1,269kHz
	NHK第1	NHKダイ1	高松	1,368kHz
	西日本放送	ニシホンホウソウ	〃	1,449kHz
九州地方(FM)	NHK第2	NHKダイ2	松山	1,512kHz
	Love FM	Love FM	福岡	76.1MHz
	FM中九州	FMナカキュウシュウ	熊本	77.4MHz
	FM佐賀	FMサガ	佐賀	77.9MHz
	CROSS FM	CROSS FM	福岡	78.7MHz
	SMILE-FM	SMILE-FM	長崎	79.5MHz
	FM鹿児島	FMカゴシマ	鹿児島	79.8MHz
	FM福岡	FMフクオカ	福岡	80.7MHz
	NHK-FM	NHK-FM	佐賀	81.6MHz
	FM宮崎	FMミヤザキ	宮崎	83.2MHz
九州地方(AM)	NHK-FM	NHK-FM	長崎	84.5MHz
	〃	〃	福岡	84.8MHz
	〃	〃	熊本	85.4MHz
	NHK-FM	NHK-FM	鹿児島	85.6MHz
	〃	〃	北九州	85.7MHz
九州地方(FM)	〃	〃	佐世保	86.0MHz
	〃	〃	宮崎	86.2MHz
	FM大分	FMオオイタ	大分	88.0MHz
	NHK-FM	NHK-FM	〃	88.9MHz
	九州地方(AM)	NHK第1	NHKダイ1	宮崎
〃		〃	鹿児島	576kHz
〃		〃	福岡	612kHz
NHK第1		NHKダイ1	大分	639kHz
〃		〃	長崎	684kHz
九州地方(AM)	〃	〃	熊本	756kHz
	NHK第2	NHKダイ2	熊本	873kHz

	放送局名	ステーションネーム	場所	周波数
九州 地方(A・M)	宮崎放送	ミヤザキホウソウ	宮崎	936kHz
	NHK第1	NHKダイ1	佐賀	963kHz
	NHK第2	NHKダイ2	福岡	1,017kHz
	大分放送	オオイタホウソウ	大分	1,098kHz
	南日本放送	ミナミニホンホウソウ	隼人	1,107kHz
	熊本放送	クマモトホウソウ	熊本	1,197kHz
	長崎放送	ナガサキホウソウ	長崎	1,233kHz
	RKBラジオ	RKBラジオ	福岡	1,278kHz
	NHK第2	NHKダイ2	長崎	1,377kHz
	◇	◇	鹿児島	1,386kHz
KBCラジオ	KBCラジオ	福岡	1,413kHz	
NHK第2	NHKダイ2	大分	1,467kHz	
◇	◇	宮崎	1,467kHz	
AFN	AFN	佐世保	1,575kHz	
沖縄(F・M)	FM 沖縄	FM オキナワ	那覇	87.3MHz
	NHK-FM	NHK-FM	沖縄	88.1MHz
	AFN-沖縄	FM AFN	◇	89.1MHz
沖縄(A・M)	NHK第1	NHKダイ1	沖縄	549kHz
	AFN	AFN	◇	648kHz
	琉球放送	リュウキュウホウソウ	那覇	738kHz
	ラジオ沖縄	ラジオオキナワ	◇	864kHz
	NHK第2	NHKダイ2	◇	1,125kHz

故障かな?と思う前に

—おや?故障かな?と思ったら…修理を依頼される前にもう一度お確かめください。—

症 状	原 因 ・ 処 置
どのボタンを押しても正しく動作しない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 雑音などの影響で内蔵のマイコンが誤動作している。 →リセットボタンを押す。(→9ページ参照) (時計の設定や放送局などのメモリー内容が取り消され、お買い上げの状態に戻ります)
CDを入れても音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 音量を適度に調節する。 ● 内部のレンズが結露(つゆつき)している。 →ラジオを聞くなどして1~2時間待つ。 ● CD規格(CD-DA)に準拠しないディスクを使用している。 →ディスクのマークを確認する。(→10ページ参照)
ディスクが出てきてもう。	<ul style="list-style-type: none"> ● CDが裏返しに入っている。 →文字のある面を上にしてCDを入れ直す。 ● ディスクの読み取りでエラーが発生しています。 →ディスクを入れ直す。または他のディスクを入れて本機が異常でないかを確認する。
CD-R/CD-RWディスクの再生、スキップ演奏ができない。	<ul style="list-style-type: none"> ● ファイナライズ処理がされていないため。 →ファイナライズ処理したディスクと交換する。または録音した機器でファイナライズ処理する。
放送がうまく受信できない。雑音が多くて聞きにくい。AMラジオが受信できない。	<ul style="list-style-type: none"> ● アンテナの接続を確認する。またはアンテナが十分に伸びているか確認する。 ● オートアンテナコントロール端子(またはアンテナブラスター電源端子)に本機の「アンテナコントロール電源」コード(青)を正しく接続する。 ● 車両側のアンテナ線からアンテナコントロール端子が出ている。 → 本機の「アンテナコントロール電源」コード(青)をこの端子に接続する。 ● 放送局の周波数に正しく合わせる。 ● 携帯電話などを本機から離す。
ディスクの出し入れのとき音が途切れる。	<ul style="list-style-type: none"> ● ディスクの出し入れのときは、音声にミュートングをかけて雑音の発生を防いでいるため故障ではありません。
電源を切ったが「ATT」表示が点滅する。	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源(ON/OFF)ボタンを「SEE YOU」が表示されるまで…1秒以上…押す。
電源が入らない。(DISPボタンを押すと)時計は表示される	<ul style="list-style-type: none"> ● 「電源(ACCライン)」のコードが接続されていないため。 ● 車のエンジンキーが「OFF」またはACC「OFF」のため。 →12ページ参照

こんな表示のときは

表 示	原 因 ・ 処 置
EJECT ERR	<ul style="list-style-type: none"> ● CDの読み取りでエラーが発生したため。 ● CD-R/RWに記録したデータが劣化している(➡19ページ) ● ファイナライズ処理がされていない。(➡19ページ) ➡CD▲(取出し)ボタンを押したあとCDを入れ直す。 または他のCDを入れ直して本機が異常でないか確かめる。 ● CDの取り出しができなかったため。 ➡CD挿入口の障害物を取り除きCD▲(取出し)ボタンを押す。
NO NAME	<ul style="list-style-type: none"> ● ディスク名や曲名が記録されていないときDISPボタンを押したため。
「TAPE  」または「CD  」が点滅	<ul style="list-style-type: none"> ● 盗難防止状態になっている。 ➡盗難防止状態を解除する。(➡21/24ページ参照)
● CDチェンジャー	
RESET 8	<ul style="list-style-type: none"> ● CDチェンジャーとの通信エラーが発生したため。 ➡CDチェンジャーとの接続コードを確認する。
RESET ^{数字} ○	<ul style="list-style-type: none"> ● CDチェンジャー本体にエラーが発生したため。 ➡CDチェンジャーの取扱説明書の「エラーコードについて」をご覧ください。

〈お知らせ〉

- 本機の故障や不具合等により、利用の機会を逸したために発生した損害等の補償については、ご容赦ください。

保証とアフターサービス (必ずお読みください)

保証書(別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間
お買い上げの日から1年間

補修用性能部品の最低保有期間

本機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後6年です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理に関するご相談やご不明な点は

修理に関するご相談やご不明な点は、お買い上げ販売店または別紙の「JVCカーオーディオ製品サービス窓口案内」をご覧のうえ最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

持込修理

46～47ページの「故障かな?と思う前に」に従ってお調べください。それでもなお正しく動作しないときは、使用を中止し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。このとき不具合の発生したCDやテープなどのメディアも、一緒にご持参ください。

保証期間は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。

便利メモ	お買い上げ日	
	お買い上げ店名	☎() -

主な仕様

●本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

CDプレーヤー部

- 型 式：コンパクトディスクデジタルオーディオシステム
- サンプリング
周波数：44.1kHz
- チャンネル数：2チャンネル・ステレオ
- 周波数特性：5Hz～20kHz
- ダイナミックレンジ：98dB
- S N 比：99dB

チューナー部

- アンテナ端子：外部FM/AM兼用アンテナコネクター×1
(JASOプラグ仕様)
- FMチューナー部
 - 受信周波数：76.0MHz～90.0MHz
 - 実用感度：14.3dBf(1.43 μ V/75 Ω)
- AMチューナー部
 - 受信周波数：522kHz～1,629kHz
 - 実用感度：27dB μ (22.4 μ V)

カセットプレーヤー部

- トラック方式：コンパクトカセット・ステレオ
- ワウ・フラッター：0.1%W・RMS
- 早巻き時間：約100秒(C-60)
- 周波数特性(再生)：ノーマルテープ 30Hz～16kHz
- SN比(ノーマルテープ)：DOLBY B NR ON 65dB
DOLBY NR OFF 54dB

オーディオアンブ部

- 最大出力：フロント 45W+45W
(4 Ω 、1kHz)
リア 45W+45W
(4 Ω 、1kHz)
- 適合インピーダンス：4 Ω (4 Ω ～8 Ω で使用可能)
- 入力端子：DINジャック×1
：AUX(ϕ 3.5ステレオミニ)×1
- 出力端子：RCAピン×1系統
2.0V/1k Ω

電源部・その他

- 電源電圧：DC14.4V(11V～16Vで使用可能)
マイナスアース専用
- 取付寸法：幅178mm×高さ100mm×奥行150mm
- 外形寸法：幅178mm×高さ100mm×奥行170mm
- 質量：約2.2kg(付属品含まず)

付属品

- ・接続コード(16ピンコネクター)……………1
- ・ネジ(M5×6mm)……………8
- ・皿ネジ(M5×6mm)……………8
- ・マウンティングプレート(日産車用)………1

用語索引

アルファベット・数字

- BTL……………6
- CD-R/CD-RW……………7 19
- SSM(ストロングステーションメモリー)…14
- 1曲リピート演奏……………20
- 8センチCD……………18

ア行

- アンテナリモート……………17
- イントロスキップ……………20 26
- オート選局……………14

サ行

- サーチ……………18
- シーク……………14
- スキップ……………18

タ行

- ダイレクト演奏……………19
- 盗難防止……………21 24
- 道路交通情報……………16
- ドルビーB NR……………23

ハ行

- バランス……………38
- ヒューズ……………6
- フェーダー……………38
- ブランクスキップ……………23
- プリセット選局……………15

マ行

- マニュアル選局……………14
- ミュージックスキャン……………24

ラ行

- ランダム演奏……………20 26
- リピート演奏……………20 26

お手入れ

本体の清掃

パネル面が汚れたら柔らかい布などで**からぶ**きしてください。

汚れがひどいときは、水または**中性洗剤**を少し布につけてふき、あとは**からぶ**きしてください。

ご注意

- シンナーやベンジン、アルコールなどの化学薬品でふいたり、殺虫剤をかけないでください。変色したり表面の仕上げをいためることがあります。



ヘッド部の清掃

ヘッドは音をひろいだす大切な部分です。

ヘッドが汚れると

- 音質が悪い。
- 音が小さい。
- 音がとぎれる。



などの症状がでます。

症状が出てくる前に(およそ10時間使うごと)に、別売りのオートヘッドクリーナー「CK-6型」を使ってヘッド部を清掃してください。

詳しくはオートヘッドクリーナーの説明書を参照してください。

別売りのオプション品

- ・オートヘッドクリーナー：CK-6
(カセットプレーヤー用)
- ・RCA PIN コード：CN-505E(長さ0.5m)
CN-510E(長さ1m)
CN-520E(長さ2m)
- ・接続コード(ステレオミニプラグ)：CN-203A(長さ1.5m)
- ・変換コード：KS-U57
- ・リモコン：RM-RK41J

- 別売りのオプション品は、お買い上げの販売店でお求めください。
(品番は変更されることがあります)

ご相談や修理は

ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、
お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記の相談窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに
関するご相談

お買い物相談や製品についての全般的なご相談
JVCカーオーディオお客様ご相談センター

別紙の
「JVCカーオーディオ製品サービス窓口案内」
をご覧ください。

 0120-977-846 (フリーコール)

FAX(027)254-8927

受付時間 10:00~18:00

(土、日、祝日、当社休日を除く)

〒371-8543 群馬県前橋市大渡町一丁目10番地の1

ビクターインターネットホームページアドレス <http://www.jvc-victor.co.jp/>

カーAV機器ホームページアドレス <http://www.jvc-victor.co.jp/car/>

JVC

MANUFACTURED BY VICTOR COMPANY OF JAPAN, LIMITED

日本ビクター株式会社

AV&マルチメディアカンパニー

〒221-8528 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12